

1997年度

教育里親支援報告書



一隅を照らす運動総本部「地球救援募金事務局」



表紙画について

「DUANG PRATEEP FOUNDATION 20YEARS」

AKACHAI BOONTRIYAKORANEE 作
(アカチャイ ブントリャコラネ)

ドゥアン・プラティープ財団が行っている「芸術教育と開発のプロジェクト」の一環でスラムの子どもが描いたものです。ドゥアン・プラティープ財団創設20周年の記念式典の様子を絵にしてくれました。

平成9年度 教育里親制度支援報告

平成9年度教育里親制度 歳入歳出

歳入	金 14,142,417円
歳出	金 8,832,417円
歳入歳出差引額	金 5,310,000円 (次年度繰越金)

教育里親支援金収入内訳

【1】平成9年度 教育里親制度収入内訳

年度	支援内容	回数	口数	支援額(円)
平成8年度 (第1期)	継続支援	2回目	70	2,100,000
平成9年度 (第2期)	継続支援	1回目	148	4,440,000
平成9年度 (第2期)	一時支援			2,292,417
計			218	8,832,417

*継続支援・・・1口 3万円 × 5ヶ年

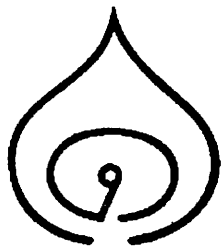
【2】平成9年度 教育里親制度一括支援預り金

年度	支援内容	預り分	口数	預り額(円)
平成8年度 (第1期)	一括支援	3年分	3	270,000
平成9年度 (第2期)	一括支援	4年分	42	5,040,000
計			45	5,310,000

*一括支援・・・1口 3万円 × 5ヶ年を一括支援
各年度毎に継続支援へ繰り入れ

【3】平成9年度 教育里親制度支出内訳

項目 (支援先)	継続支援		一時支援額	発送費他	計
	口数	支援額			
プラティープ財団	181	5,430,000	1,000,000		6,430,000
パンチャ・メッター 子どもの家	37	1,110,000	1,023,557		2,133,557
事務諸経費				268,860	268,860
合計	218	6,540,000	2,023,557	268,860	8,832,417



มูลนิธิดวงประทีป
DUANG PRATEEP FOUNDATION

DUANG PRATEEP FOUNDATION มูลนิธิดวงประทีป

LOCK 6, ART NARONG ROAD, KLONGTOEY, BANGKOK 10110 THAILAND

ล็อก 6 สลัมคลองเตย พระโขนง กรุงเทพฯ 10110

TEL : 2493553, 2494880, 2498842, 2497581, 6714045-8 FAX : (662) 2495254

天台宗「一隅を照らす運動」の皆様におかれましては、いつもタイの貧しい子どもたちにご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、現在の経済危機によってタイの社会は大変大きな打撃を受けています。失業者数は200万人に、就学年齢の児童のうち学校に行けない子どもは40万人に及んでいます。

スラムではかつて、クロントイ港に日雇いの荷役仕事がたくさんあり、週6～7日働いたうえ残業まであるほどでしたが、現在では週にわずか1～2日の仕事しかなくなってしまいました。その上、市場では様々な商品が値上がりしています。

一方地方では、農家に対する農産物の買い取り価格が暴落しています。例えばマリ香米(脱穀前の粳米)の買い取り価格は、以前牛車一台(約1t)で8,000バーツ～12,000バーツ(26,000円～40,000円)していましたが現在では半額に下がっています。天然ゴムも1kg30～50バーツ(100円～130円)だったものが今では17バーツに、油ヤシも1kg30～40バーツしていた物が、わずか11バーツに値下がりしています。

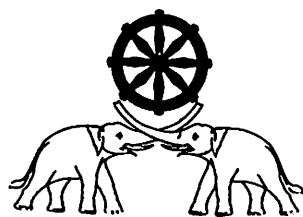
このような経済状況の中、泥棒や麻薬常習者が都市・地方を問わず国中に増え、様々な凶悪事件が毎日テレビや新聞で報じられています。

私どもの財団にも毎日スラム地区の住民が生活の困窮を訴えに、そして心の苦しみを和らげにやってきます。子どもの奨学金を申し込みにやってくる人もたくさんいて、子どもたちへの教育支援の必要性は以前にもまして高まっています。

教育里親事業部では、現在約1,800人の奨学生がいます。一方里親様は日本に約800人、その他の諸外国に約270人いらっしゃいます。タイ国内の里親様は約250人ですが、今年半数近くの方がご自身の失業や経済の影響から支援の停止を申し出ておられる状態です。

現在の厳しい状況の中、天台宗「一隅を照らす運動」の里親の皆様のご支援は毎年着実に拡大し、奨学金を受給できる子どもたちの数も年々増えています。貧しい子どもたちとその家族にとりまして、これ以上頼もしい心の支えはございません。皆様のご支援に対しまして、子どもたちとその家族、そして財団職員一同に代わりまして、重ねて御礼申し上げます。

ドゥアン・プラティープ 財団
事務局 長



इन्डो-जापान बुद्धिस्ट फ्रेंड्स असोसिएशन

INDO-JAPAN BUDDHIST FRIENDS ASSOCIATION

天台宗の「一隅を照らす運動教育里親制度」にご協力いただいております皆様方に一言御礼とご報告を申し上げます。日ごろは、インド社会の厳しい現況と私が進めております諸活動に対しまして格別のご理解をいただき、「教育里親」としてインドの子供たちのために多額の教育援助を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、インドはご承知の通りカースト（職業による身分差別）制度が現前と社会構造を支えております。こうした中、独立インドの初代法務大臣を務めたアンベドカル博士が指導者となって、カースト制度を説くヒンズー教徒から、あらゆる存在は全て平等であることを説く仏教徒への改宗運動が起こり、今から43年前に60万の人たちが仏教徒となりました。そして私は「仏教改宗運動」の精神を引き継ぎ、再びインドに仏教を取り戻して差別のない平和な社会を築くことを目的に、多くの人々の支えを得て昭和46年に日本へやって参りました。当時9歳で、右も左も分からない私を延暦寺や天台宗の諸大徳をはじめ、檀信徒の皆様、そして多くの日本の皆様が暖かく見守って下さったお陰で14年間の勉学修行を無事に終えることができました。

昭和60年にインドへ帰国後は、禅定林（ぜんじょうりん）という寺を構えて福祉活動を開始し、天台仏教青年連盟をはじめ日本からのご援助により、自活のための農地取得や孤児院「パンニャ・メッター・子供の家」を建設することができました。現在「子供の家」には、宗教やカーストに関係なく36名（男子22名・女子14名）の子供を預かって共に生活をしております。全く身よりのない子供や家庭の事情で親や親戚から見放された子供など、いずれも現在のインド社会から置き去りにされた子供たちです。入居当初は栄養失調で餓死寸前であったり、辛い過去を背負って精神的にも暗く落ち込んだ子供ばかりでしたが、皆様からの真心のこもった教育里親支援によって、未来に明るい光明を見だし、みんな元気に明るく、そして仲良く生活しておりますことをご報告申し上げます。

私は「子供の家」運営のほか、インド社会のために様々な活動をさせていただいております。貧しい家庭に生まれ、大切な幼少期を子供らしい時間を過ごすことのできない子供たちのための「一隅を照らす幼稚園」の運営。読み書きや計算ができないために不当な労働契約を結ばされたり給料をごまかされるといった人々の識字率を上げるための「図書館」の運営。このほか、貧困家庭の学生に社会進出の機会を与えるための「英語学校」や未開地域の人たちのための「巡回医療」などを行っております。

子供たちに頂戴致しております多大な教育里親支援金に対しまして、重ねて御礼を申し上げます。そして、是非インドを訪問賜り、施設の子供たちと交流下さいますと共に諸活動の状況をご視察いただき、ご指導ご鞭撻を賜れば幸いです。

合 掌

パンニャ・メッター・子供の家

代表 サンガラトナ・法天・マナケ

ドゥアン・プラティープ財団奨学生名簿

継続支援 (財団 第1期生)

奨学生名	学年	奨学生名	学年
Tawahchai kamungkun	小学4年	Rungtip Kammungkun	小学5年
Yotsak Sewpukyo	小学5年	Wattanaa Tiang-Tam	小学3年
Nirat Kammongkon	小学3年	Prawitii Kamtuu	小学5年
Ramyai Rianjaron	小学5年	Piyanut Kammungkun	小学4年
Pagit Duangmanii	小学4年	Ponsak Bang-atit	小学5年
Shat Tintan	小学3年	Akson Kamtuu	小学2年
Gittichai Gongew	小学2年	Gissanaa Detpatom	小学3年
Jintaraa Inkwen	小学5年	Payad Prompakdii	小学5年
Watshraa Rattanapakdii	小学3年	Wiiragun Saiyan	小学2年
Janpom Kammungkon	小学3年	Wichan Tomjinda	小学2年
Suksii Kammungkun	小学5年	Ikkachai Emdiigaa	小学2年
Winit Sengrashaa	小学3年	Wassanaa Pomsooraa	小学5年
Kwanchai Sengsutaa	小学3年	Bua Kammongkun	小学2年

継続支援 (財団 第2期生)

奨学生名	学年	奨学生名	学年
Suwannaa Kampirang	高校1	Apinya Kammatew	専門4
Wanpen Jantanamontii	高校1	Noppadon Tabutda	専門4
Ratchanii Kammungkon	高校1	Siriwan Kantiyamaniwongsa	中学1
Decha Ranggew	高校1	Wimon Phongchumpon	専門1
Kampii Kanawaapii	高校1	Tida Gasipon	大学2
Anurak Gautes	高校1	Suganya Chaugongjak	大学3
Omjai Chamchoi	高校1	Gasrapon Tunglom	専門4
Uraipim Kamtuu	高校1	Priicha Ruannil	大学3
Surasak Puusiigern	高校1	Arriirag Se-ung	大学1
Suriyaa Wansiset	高校1	Sina Buapet	中学2
Tiirasak Siisunton	高校1	Warunii Tepsatit	中学2
Namfon Tamma	高校1	Pawiinaa Onprie	中学1
Nit Suwannatam	高校1	Ponpimon Supason	中学2
Siidawan Satigaa	高校1	Amita Chuanchuai	中学2
Buakaw Sarusii	高校1	Suwannaa Marachon	中学2
Bussagon Kam-in	高校1	Bua Wongham	中学2
Jim Tintan	高校1	Sompop Sawanggern	中学2
Sorasak Tase	高校1	Sirinan Jennongweng	中学1
Winai Rasuk	高校1	Wanlop Suungnoon	中学2
Chonticha Rattanapet	高校1	Pollert Pairo	大学1
Chukchai Krongrasee	高校1	Apinda Seilii	大学1
Witoon Laru	高校1	Ekkapon Thongsiri	専門4
Supachai Chawsaphung	高校1	Pawiina Diiyuu	中学2

ドゥアン・プラティープ財団奨学生名簿

継続支援 (財団 第2期生)

奨学生名	学年	奨学生名	学年
Apichat Tewbunta	高校1	Charomchai Imsawas	中学1
Sakchai Ronsuk	高校1	Sarawut Sintara	中学1
Winai Guanana	高校1	Somjai Maigatog	専門4
Jirawat Tintan	高校1	Ganokpon Nakpiban	大学3
Gissada Pumpat	高校1	Bonggot Tiangtam	中学1
Wandii Rattanawong	高校1	Duangnek Pumwong	中学1
Uraipon Buntoom	高校1	Rung Thengon	中学1
Siripon Konan	高校1	Pontip Pansaga	専門2
Janpen Charon	高校1	Jakgit Omsiri	中学1
Wirasak Senarin	高校1	Jun Jangsatian	中学2
Jaipet Jankiau	高校1	Rattapan Poonsak	中学2
Noppasak Siitadii	高校1	Wilaitag Gewgajai	専門2
Ratii Thongron	高校1	Anupan Prajakchaigun	中学2
Ganokwan Utta	高校1	Wacchara Pakrassamii	中学1
Prawiina Petnok	高校1	Moongkon Sontinoi	中学2
Yuwatida Wanprapa	高校1	Anan Anangiattigul	大学2
Narissara Gamnot	高校1	Gobgil Sei-suu	大学2
Chaiwat Bunchuu	高校1	Wanna Argasyen	専門2
Wandii Rattanawong	高校1	Jirarak Thongdii	専門1
Thongmii Soogam	高校1	Sompot Sei-ui	専門1
Nit Chonram	高校1	Sunisa Doogjan	中学2
Rinda Sokomram	高校1	Kuwan Fukkam	中学1
Somjit Chiangram	高校1	Sarawut Siriwirai	中学1
Somkuan Sukrat	高校1	Supatta Poonma	中学2
Anong Gongcharad	高校1	Chararai Chaimuangpak	中学1
Sopa Thongpheng	高校1	Jamjurii Konggrapan	中学1
Chonticha Chuanggew	専門2	Anuwat Yuusuan	中学1
Janpen Kaimongkon	専門1	Supapon Siirapuk	専門2
Atchara Ponsayom	中学2	Nongrak Dapa	専門2
Warapon Sagunsai	大学3	Watchapon Ragas	専門1
Somchai Janpraman	専門4	Wiirayut Maniichat	専門4
Gissapong Jaronsuk	専門2	Warin Kamkun	専門4
Miichai Jensamut	中学2	Sirinapa Kumtong	専門1
Nittaya Uppamai	専門1		

ドゥアン・プラティープ財団奨学生名簿

一時支援（財団 2回目）

奨学生名	学年
Thida Kasipon	大学2
Patthama Potharam	大学2
Kobkun See-Zu	大学2
Sukanya Chowkongchak	大学3
Ketdarapon Thunglom	大学3
Preecha Ruennil	大学3
Chanadda Hansurarak	大学3
Pacharin Kulbud	専門3
Ponthep Yodmali	専門3
Napalai Prasit	専門3
Sombun See-Khow	専門3
Songpoch Jearabanpot	専門3

一時支援（財団 1回目）

奨学生名	学年
Pranee Nakhmung	専門2
Narumol Bunbchey	専門2
Surachai Khanthana	専門2
Sapthana Chead-Unrun	専門2
Pichit Monthasuk	高校3
Wilaipon Ponson	高校3
Athithan Chatpan	小学6
Siripa Subowpha	小学6
Sirion Supason	小学6
Pathom Siriamneowpon	小学6
Nathapol chinglam	小学6
Sumalee Honglee	小学6
Supachai Sangchan	小学6
Narissra Mamen	小学6
Bowjrat Yodmali	小学6
Paisan Mongpongpak	小学6
Kesarin Paipanom	小学6
Siripon Jamruthai	小学6
Kanakrach Charoneworakitkan	小学6
Assawin Dissab	小学6
Ruthairat Thoosawong	中学3
Anusak Bunlom	中学3
Wirairat Hengprasert	中学3
Bowkeow Charoen	中学3
Somchai Fongkajon	中学3
Amonrat Bunvilai	中学3

プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

タワチャイ カムムンクン

【生年月日】

1988年5月27日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

4 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ヨッドサック セオプーキオ

【生年月日】

1987年8月23日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ニラット カムムンクン

【生年月日】

1989年12月5日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

3 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ラムヤイ ニアンジャロン

【生年月日】

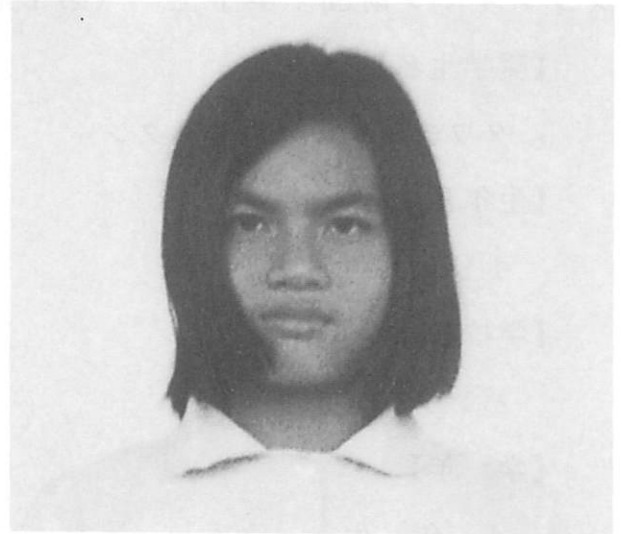
1988年2月9日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

パギット ドアンマニー

【生年月日】

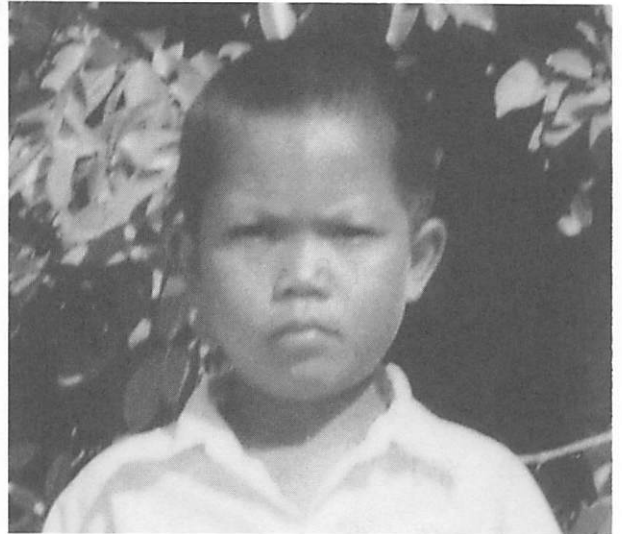
1988年7月20日

【学校名】

バンドオンハン小学校

【学 年】

4 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

チャット ティンタン

【生年月日】

1989年4月6日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

3 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ギッティチャイ ゴンケオ

【生年月日】

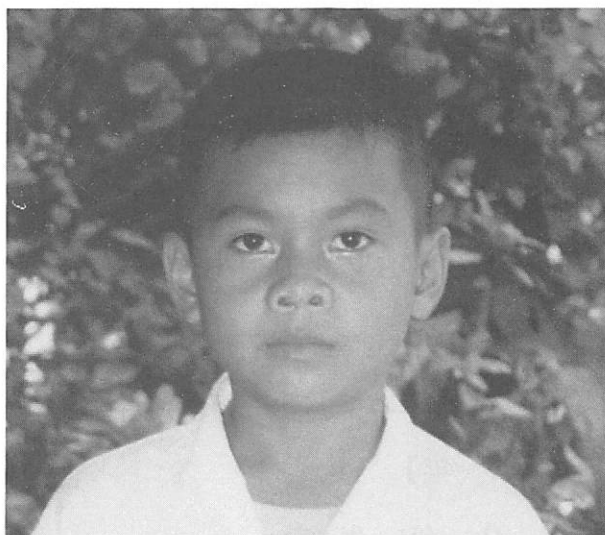
1990年5月30日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

2 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ジンタラー インクエン

【生年月日】

1988年3月5日

【学校名】

バワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ワットチャラー ラッタナパックディー

【生年月日】

1989年2月1日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

3 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ジャンボム カムムンクン

【生年月日】

1988年10月6日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

2 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

サックチー カムムンクン

【生年月日】

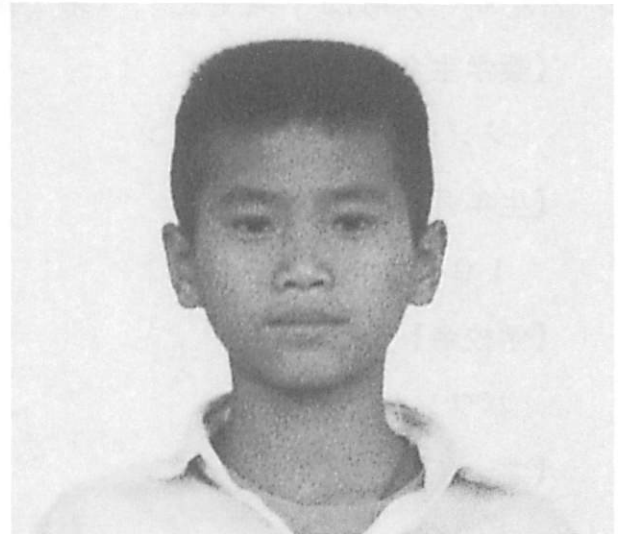
1987年9月15日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ウィニット センラーチャー

【生年月日】

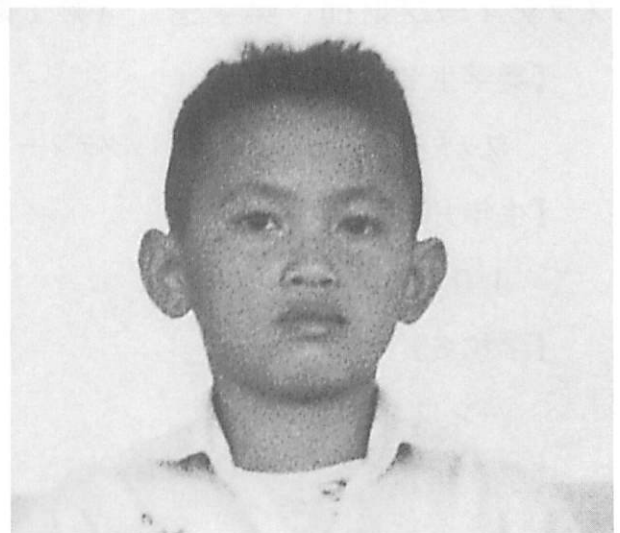
1989年4月23日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

3 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

クワンチャイ セエンスター

【生年月日】

1989年5月25日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

3 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ルンティプ カムムンクン

【生年月日】

1988年4月16日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

3 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ワッター ティンタム

【生年月日】

1989年11月8日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

3 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

パーウィティー カムトゥー

【生年月日】

1988年3月19日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ピーヤヌット カムムンクン

【生年月日】

1988年9月27日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ポンサック バンアティット

【生年月日】

1986年6月6日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

アックソン カムトゥー

【生年月日】

1990年9月10日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

2 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ギッサナー デェットパトム

【生年月日】

1989年8月13日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

3 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

パヤッド ポムパックデー

【生年月日】

1988年11月24日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ウィラグン サイヤン

【生年月日】

1990年5月20日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

2 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ウィチアン トゥムジンダー

【生年月日】

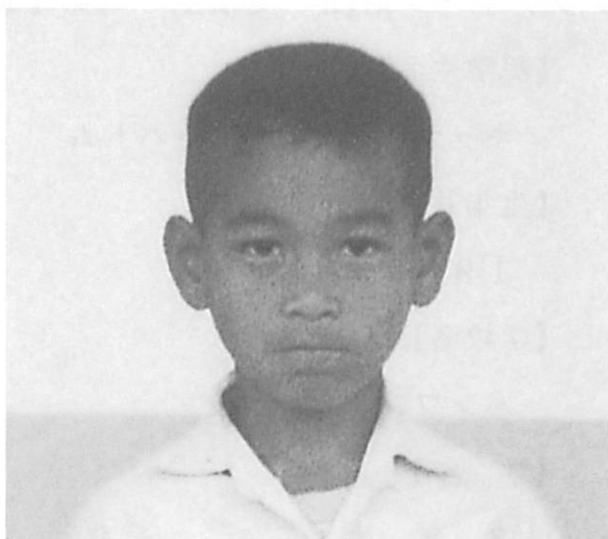
1987年10月14日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

2 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

エックガチャイ イエムディーガー

【生年月日】

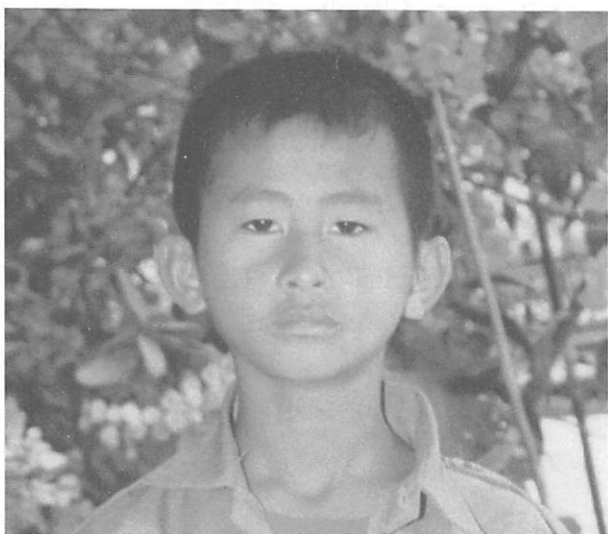
1990年1月27日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

2 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ワッサナー ポムソーパー

【生年月日】

1987年3月11日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

5 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第1期)

【奨学生名】

プアーラット カムマンクン

【生年月日】

1990年10月28日

【学校名】

バンワンヤン小学校

【学 年】

2 年 生



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Suwannaa Kampirang

【愛称／性別】

ナー / 女子

【生年月日】

1984年 6月 4日 (14才)

【学校・学年】

ノルアウィツヤー 高校 1年生



【奨学生について】

明朗。好きな科目は英語。
大きくなったら先生になりたい。二人兄弟の上。

【家族について】

コンケーン県に住んでおり、両親は農業に従事している。月収は約5千バーツだが、天候に大きく左右され、全く不安定である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wanpen Jantanamontii

【愛称／性別】

ペン / 女子

【生年月日】

1983年 10月 31日 (15才)

【学校・学年】

ノルアウィツヤー 高校 1年生



【奨学生について】

二人兄弟の下。明朗で落ち着いている。健康である。
大きくなったら看護婦になりたい。

【家族について】

コンケーン県在住。両親は離婚し母は再婚、父親も一緒に生活しておらず、他の土地で日雇い仕事をしている。この子は父方の60才になる祖母と一緒にいる。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Ratchanii Kammungkon

【愛称/性別】

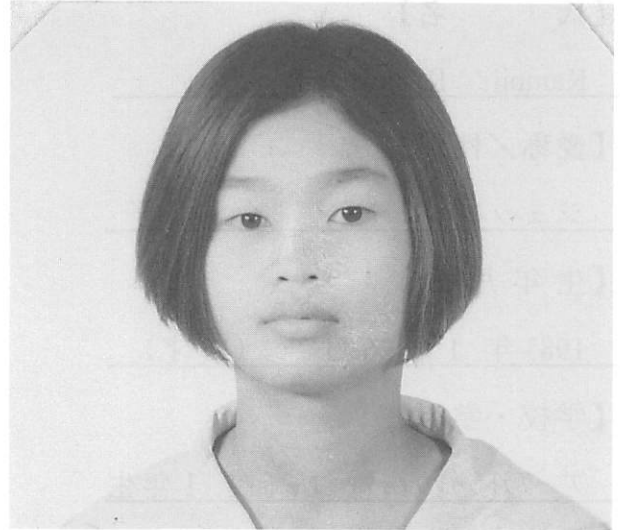
トーク / 女子

【生年月日】

1983年2月10日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

三人兄弟の一番上。明朗で礼儀正しい。好きな科目は英語で、将来は警察官になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。一家の職業は農業だが、収入は不安定である。昨年は生産高が落ち込み収入が少なかった。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Decha Ranggen

【愛称/性別】

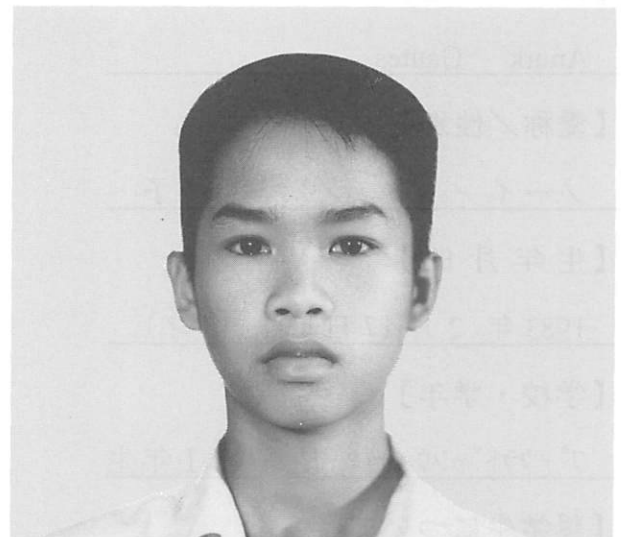
ジェン / 男子

【生年月日】

1983年12月22日 (14才)

【学校・学年】

プークラトウソウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

三人兄弟の末っ子。明朗で勉強が大変よく出来るという訳ではないが、礼儀正しい。好きな科目は数学で、学校での活動を良く手伝う。将来は先生になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。両親は日雇いをしているが収入は少なく、現在二人の子どもが就学しているが、出費が多く生活は苦しい。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Kampii Kanawaapii

【愛称／性別】

ジュップジェーン / 女子

【生年月日】

1983年 1月 26日 (15才)

【学校・学年】

プークラトゥンウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

四人兄弟の末っ子。明朗で両親や先生の言うことを良く聞く。礼儀正しく勉強も良くする。好きな科目は英語で、将来は看護婦になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。両親は亡くなっており、姉が農業をしながら兄弟の面倒を見ている。月収は平均3千バーツほど。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Anurk Gautes

【愛称／性別】

ノーイ / 男子

【生年月日】

1983年 2月 17日 (15才)

【学校・学年】

プークラトゥンウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で礼儀正しく、勉強にも良く励んでいる。将来は海軍の軍人になりたい。二人兄弟の上。

【家族について】

ルーイ県在住。両親は農業に従事しているが、赤字が続き生活費にも事欠く状況であるため、子どもに高い教育を受けさせるような能力がない。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Omjai Chamchoi

【愛称／性別】

エーン / 女子

【生年月日】

1983年9月10日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

二人兄弟の上。明朗で両親や先生の言うことを良く聞く。礼儀正しく、勉強も良くする。将来は会社で経理をやりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。父は他の土地に行って働いている。母も日雇いをしているが、収入は不安定。(ルーイ県の日雇い仕事は、農業の手伝い程度で給金は少ない)

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Uraipim Kamtuu

【愛称／性別】

ター / 女子

【生年月日】

1983年2月13日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

三人兄弟の一番上。明るくきちんとしており、先生や友人たちに誠意を持った対応をする。将来は先生になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。両親の職業は農業で、収入は全く不安定である。この前、収穫した生産物の価格が暴落した事が原因の一つ。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Surasak Puusiigern

【愛称／性別】

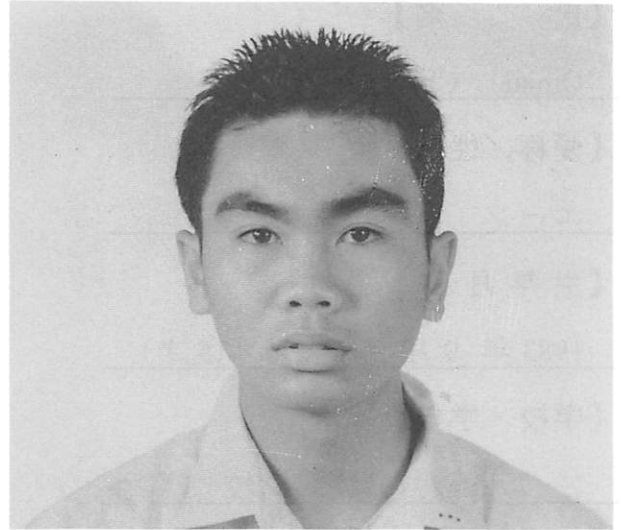
ジェック / 男子

【生年月日】

1983年 1月 30日 (15才)

【学校・学年】

プークラトゥンウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

二人兄弟の上。明朗で好きな科目は国語である。将来は不正や悪事を働いた物を捕まえる警察官に

【家族について】

ルーイ県在住。両親の職業は農業で、収入を増やすために努力しているが、収穫が天候などに左右され、収入が不安定である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Suriyaa Wanwiset

【愛称／性別】

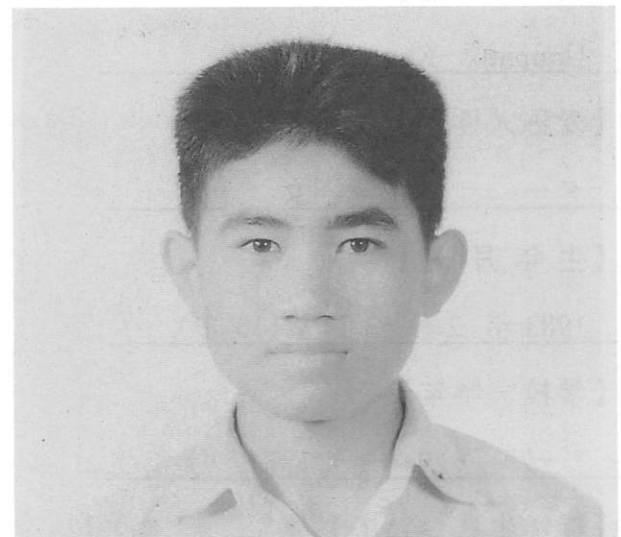
オート / 男子

【生年月日】

1984年 11月 7日 (13才)

【学校・学年】

プークラトゥンウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

落ち着きがあり礼儀正しい。学校の活動にも良く参加している。将来は学校の先生になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。両親は日雇いで、収入は一定せず、一家の生計はあまり良くない。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Tiirasak Siisunton

【愛称／性別】

カー / 男子

【生年月日】

1983年 4月 12日 (15才)

【学校・学年】

プークラドゥンウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

二人兄弟の弟。明るく落ち着きがある。礼儀正しく、しっかり勉強している。将来は先生になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。両親の職業は農業で、農閑期にはプークラドゥン自然国立公園に物売りをしに行く。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Namfon Tamma

【愛称／性別】

フォン / 女子

【生年月日】

1983年 3月 10日 (15才)

【学校・学年】

プークラドゥンウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で好きな科目は社会。大きくなったら先生になりたい。

【家族について】

ルーイ県に在住。両親の職業は農業で、毎年の収入は多くない。生産は土地の状態や天候に左右され、赤字になることもある。雨量の状況では畑作が出来ないことがある。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Nit Suwannatam

【愛称／性別】

ニット / 女子

【生年月日】

1985年11月9日 (13才)

【学校・学年】

プークラドンウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

二人兄弟の下。明朗で礼儀正しい。将来は先生になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。同居しているものが多く、生活費は不足している。保護者の収入も不安定で、父は病気がちで重労働を続けることはできない。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Siidawan Sarigaa

【愛称／性別】

ワン / 女子

【生年月日】

1983年12月2日 (14才)

【学校・学年】

プークラドンウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

二人兄弟の上で、好きな科目は国語という明朗な女の子。将来は教師になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。両親は日雇いをしているが、父親は以前していた重労働の影響があまり健康ではない。収入は一日約200バーツで一家の生活は貧しい。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Buakan Sarusii

【愛称／性別】

カーウ / 女子

【生年月日】

1983年 8月 12日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

6人兄弟の5番目。明るく一生懸命勉強する。大きくなったらスチュワーデスになりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。家族の職業は農業(畑作)で、天候などに左右され、生産高が安定しないため収入も不安定である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Bussagon Kamin

【愛称／性別】

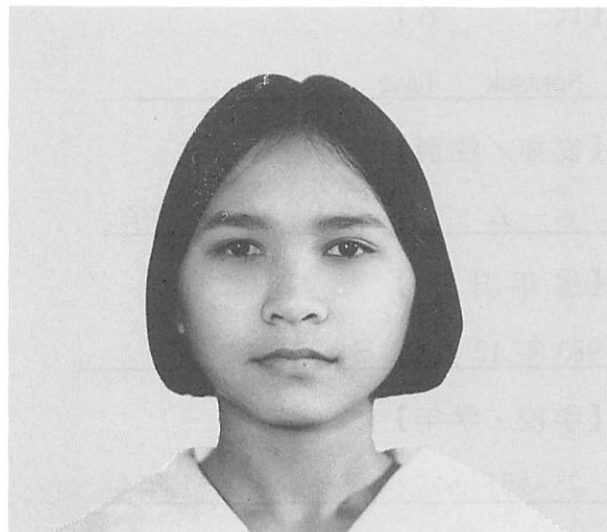
ブット / 女子

【生年月日】

1985年 5月 5日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

明るく落ち着いている。コンピューターの授業が好きで、将来は婦人警官になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。父は沢山の家族を養い、一家の収入は不安定である。父の職業は農業(畑作)。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Jim Tintan

【愛称／性別】

ジム / 男子

【生年月日】

1983年10月26日 (14才)

【学校・学年】

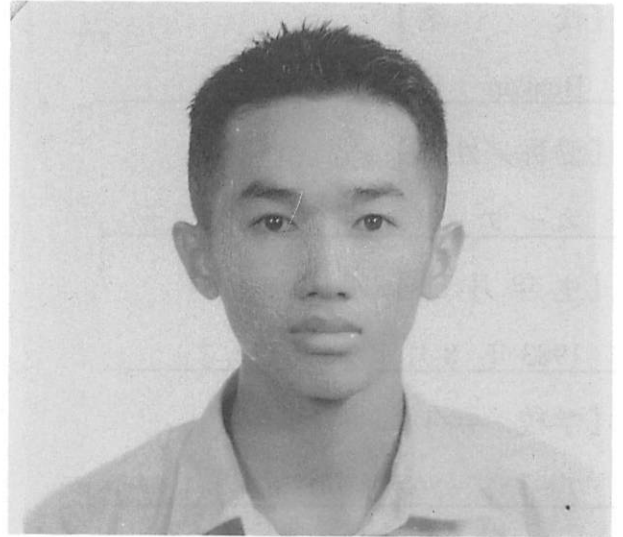
プークラトゥンウィッタヤコム高校 1年生

【奨学生について】

明るく礼儀正しい。好きな科目は英語で、将来は教師になりたい。

【家族について】

ルーイ県在住。一家を支えているのは両親で、農業を営んでいるが、子どもの教育費のため日雇いの仕事にでることもある。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sorasak Tase

【愛称／性別】

オーム / 男子

【生年月日】

1983年12月22日 (14才)

【学校・学年】

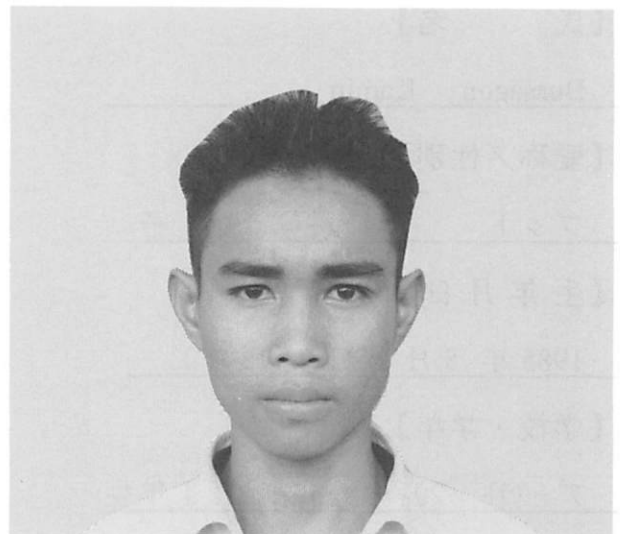
プークラトゥンウィッタヤコム高校 1年生

【奨学生について】

3人兄弟の2番目で、明朗な少年。学校の活動にもよく参加している。バレーボールの選手で、将来は警察官になりたい。

【家族について】

両親は畑作を営んでおり、カッサバ芋を作って工場に持ち込んでいる。しかし、収穫量は少なく、収入は不安定である。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Winai Rasuk

【愛称／性別】

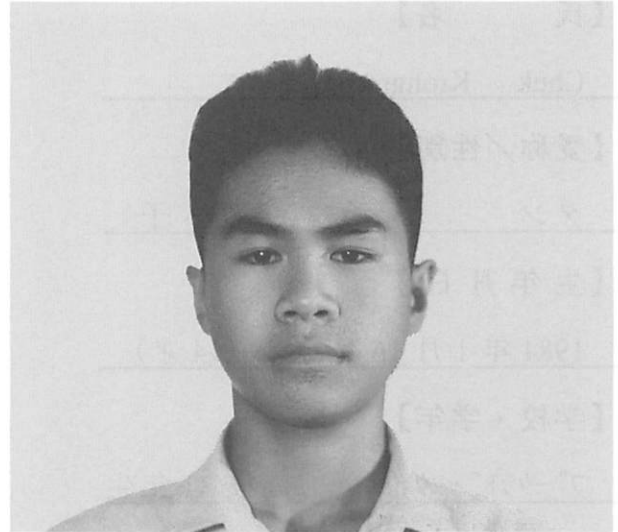
ナイ / 男子

【生年月日】

1983年2月3日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

3人兄弟の末っ子。明朗で先生や両親の言うことをよく聞く。情が厚く人の世話をしたり、助けたりする事が好きである。将来は警察官になりたい。

【家族について】

両親は物売りをしているが、経済の悪化が原因で現在はこの仕事での収入は不安定である。子どもたちも学校が終わると夜に両親の物売りを手伝っている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Chouticha Rattanapet

【愛称／性別】

ミウイ / 女子

【生年月日】

1983年11月13日 (14才)

【学校・学年】

プークラトウウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

落ち着きがあり、よく勉強し学校内の仕事もよく手伝う。英語が好きで将来は看護婦になりたい。

【家族について】

一家の収入は概ね畑作で得ており、タマリンドを作っているが、年により収穫にばらつきがあったり、価格が下落する。したがって生活は非常に不安定である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Chuk Krongrasee

【愛称／性別】

タン / 男子

【生年月日】

1984年1月16日 (14才)

【学校・学年】

プークラトウソウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

3人兄弟の2番目。両親や先生の言うことをよく聞き、明朗で礼儀正しい。よく勉強し、将来警察官になりたい。

【家族について】

家族の仕事は主に農業だが、収入の多くは天秤棒を担って行商して得たものである。しかし、就学中の子どもばかりで学費がかさみ、生活は苦しい。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Witoon Laru

【愛称／性別】

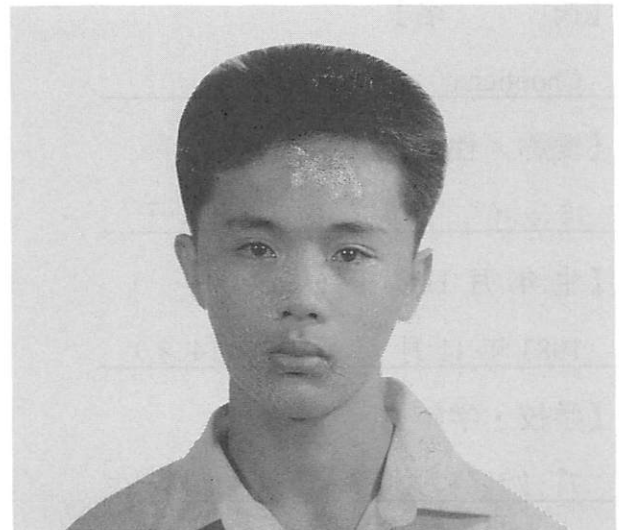
トゥーン / 男子

【生年月日】

1983年1月21日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で行儀がよく、先生や友人にとっても誠実につくす。将来は軍人になりたい。

【家族について】

両親の仕事は畑作で、収入は不安定である。去年は出荷価格が安く、収入は激減した。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wandii Rattanawong

【愛称／性別】

トゥー / 女子

【生年月日】

1983年5月15日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

二人兄弟の上で、明朗で礼儀正しい。まじめに勉強している。

【家族について】

両親と一緒に暮らしている。父親は日雇いをして生計を立てているが、収入は一年を通して不安定である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Supachai Chawsaphung

【愛称／性別】

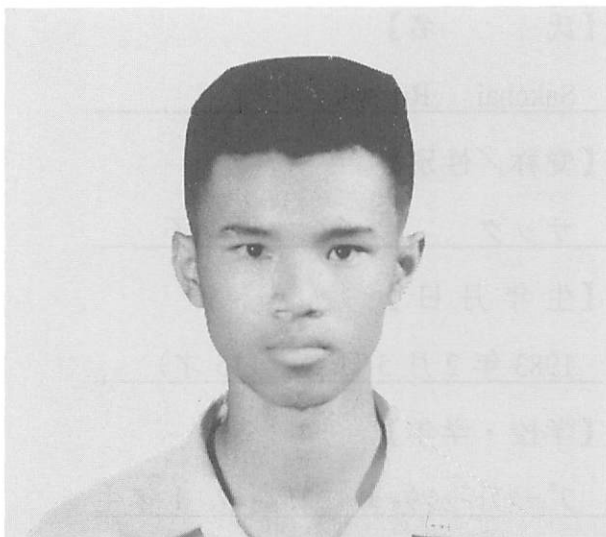
ファイ / 男子

【生年月日】

1983年5月20日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

落ち着いていて、よく勉強している。礼儀正しく、将来は先生になりたい。

【家族について】

両親は日雇いをしている。日によって仕事が変わり、内容によって賃金も違う。仕事が無い日もあり、不安定な生計であるが、両親は生活に責任を持っている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Apichat tewbunta

【愛称／性別】

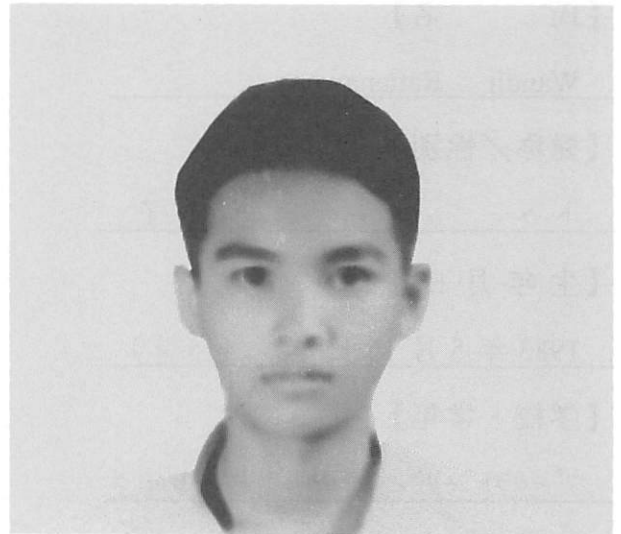
チャーディ / 男子

【生年月日】

1984年4月24日 (14才)

【学校・学年】

プークラトゥンウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で寛大、落ち着きがありよく勉強する。将来は、信頼される警察官になりたい。

【家族について】

収入のほとんどは畑作で得ている。学校までバス通学をしなければならず、併せて通学費の支出は大きい。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sakchai Ronsuk

【愛称／性別】

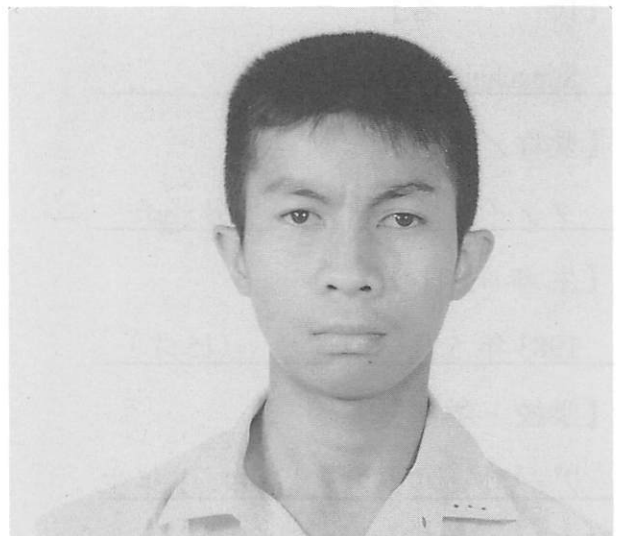
サック / 男子

【生年月日】

1983年2月5日 (15才)

【学校・学年】

プークラトゥンウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で健康、勉学によく興味を示し頑張っている。人助けをすることか好き。

【家族について】

両親の仕事は畑作だが、日雇いであるため収入は不安定である。一家の生計を立てるには厳しい状況である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Winai Guanana

【愛称/性別】

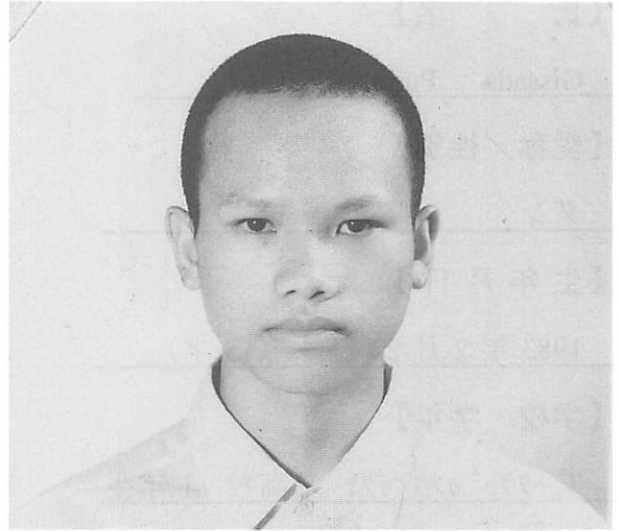
ナイ / 男子

【生年月日】

1982年2月22日 (16才)

【学校・学年】

プークラトウソウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

得意の教科は数学という、明朗で礼儀正しい少年。将来は警察官になりたい。

【家族について】

両親は、仕事や収入が不安定なため彼の通学費まで負担できない。現在、彼は先生の家に住居している。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Jirawat Tintan

【愛称/性別】

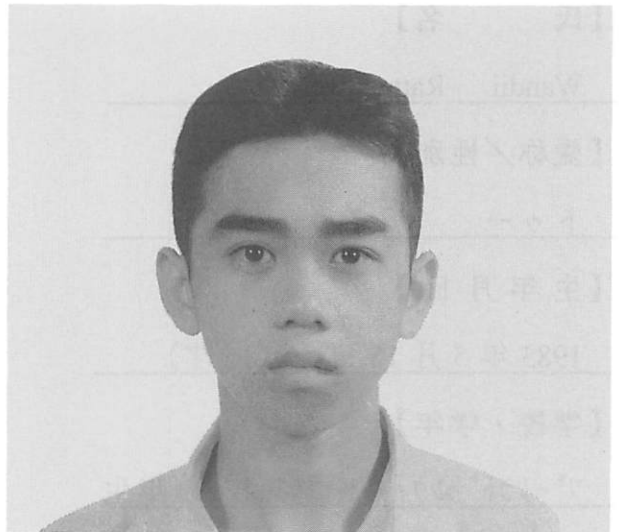
チョット / 男子

【生年月日】

1983年12月23日 (14才)

【学校・学年】

プークラトウソウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で、将来は教師になりたい。好きな教科は仏教。

【家族について】

父は他界しており、母と生活している。姉が働いて彼の教育費を負担してくれており、彼も時々学校を休んで、姉の物売りを手伝ってお金を稼いでいる。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Gissada Pumpat

【愛称/性別】

ダン / 男子

【生年月日】

1983年2月22日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

2人兄弟の上。好きな科目は社会学で、将来は教師か医者になりたい。

【家族について】

両親は畑作を営んでいる。道路事情が悪く、近くを通る道が無いため通学に苦労している。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wandii Rattanawong

【愛称/性別】

トゥー / 女子

【生年月日】

1983年5月15日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤ-コム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で健康。人を助けることが好きで、先生や友人からの人望が厚い。

【家族について】

2人兄弟の上。父母は畑作をして一家の生活を支えている。現在子どもは2人も就学中である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Uraipou Buntoom

【愛称/性別】

メーウ / 女子

【生年月日】

1983年8月23日 (15才)

【学校・学年】

プークラトゥンウィッタヤ-コム高校 1年生

【奨学生について】

明朗でまじめに勉強している。好きな科目は数学で、将来は先生になりたい。

【家族について】

一家は畑作を営んでいるが、収入は不安定で、昨年の出荷価格の暴落で一家の生活は苦しい。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Siripon Konan

【愛称/性別】

トゥック / 女子

【生年月日】

1983年3月25日 (15才)

【学校・学年】

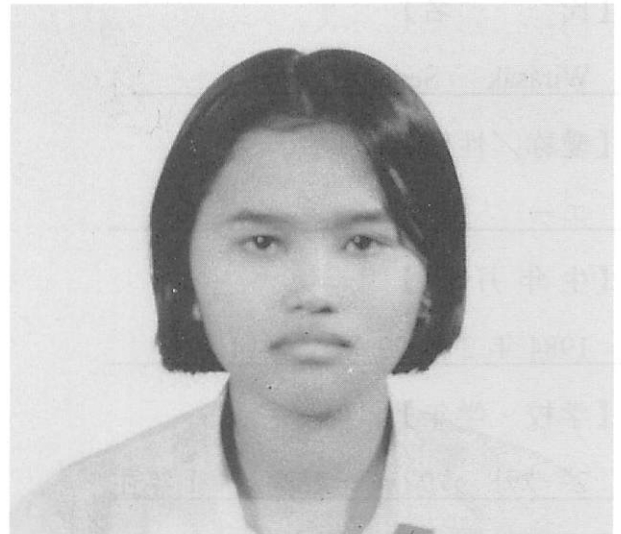
プークラトゥンウィッタヤ-コム高校 1年生

【奨学生について】

2人兄弟の上。明朗で好きな科目は英語と社会学。

【家族について】

両親は他人の畑作の手伝いをしており、収入は少なく非常に貧窮な生活をしている。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Janpen Charon

【愛称／性別】

ニン / 女子

【生年月日】

1983年3月28日 (14才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤコム高校 1年生

【奨学生について】

明朗で好きな科目は英語。将来は教師になりたい。

【家族について】

父は地方へ行って日雇いの仕事をする事が多く、母と子どもたちで生活する日が多い。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wirasak Senarun

【愛称／性別】

エー / 男子

【生年月日】

1984年2月23日 (14才)

【学校・学年】

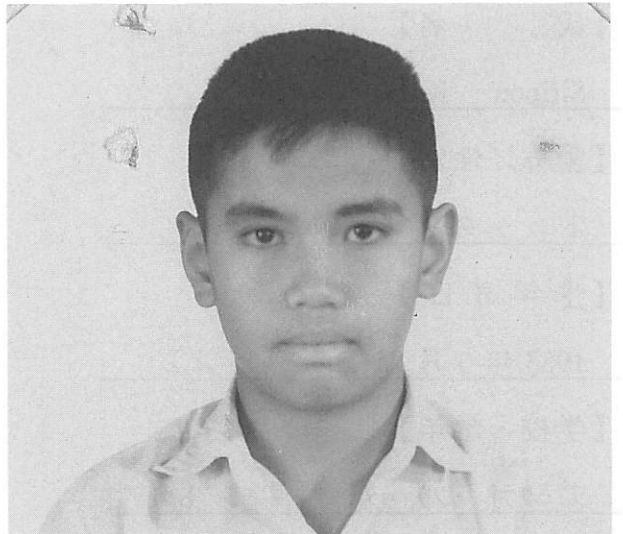
プークラトウソウウィッタヤコム高校 1年生

【奨学生について】

明朗で両親や先生の言うことをよく聞く。好きな科目は数学で、将来は警察官になりたい。

【家族について】

一家の生活は父が畑作や、日雇いによって支えているが、充分でなく一家の生活は苦しい。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Jaipet Jankiau

【愛称／性別】

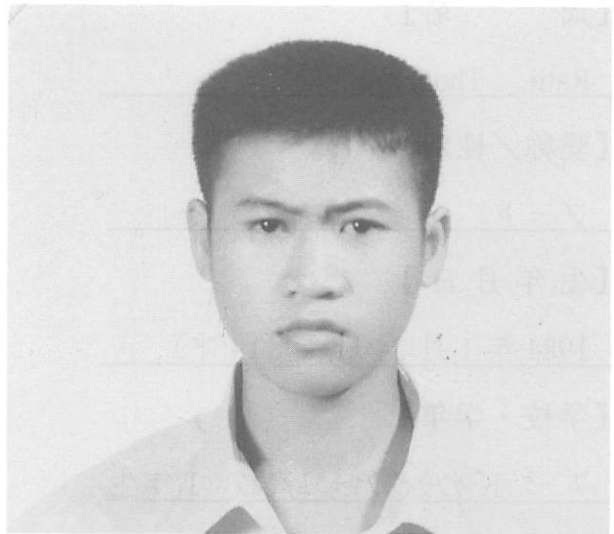
ガック / 男子

【生年月日】

1983年8月8日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

好きな科目は体育という、明朗で健康な少年。将来は警察官になりたい。

【家族について】

3人兄弟の2番目。両親の職業は農業であるが、生活費のために日雇いもしている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Noppasak Siitadii

【愛称／性別】

トゥン / 男子

【生年月日】

1984年3月1日 (14才)

【学校・学年】

プークラトウソウウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で将来は教師か医者になりたい。好きな教科は英語と仏教。
現在、道路が建設中のため通学が困難である。

【家族について】

一家の職業は農業と物売りであるが、経済事情が悪いため収入は不安定である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Ratii Thongron

【愛称／性別】

ブート / 女子

【生年月日】

1984年1月24日 (14才)

【学校・学年】

プークラドゥンウィッタヤ-コム高校 1年生

【奨学生について】

明朗で英語の授業が好き。将来は教師になりたい。

【家族について】

両親は農園の作業をしており、収入は不安定。去年は出荷価格が非常に悪かった。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Ganokwan Utta

【愛称／性別】

プー / 女子

【生年月日】

1983年1月18日 (15才)

【学校・学年】

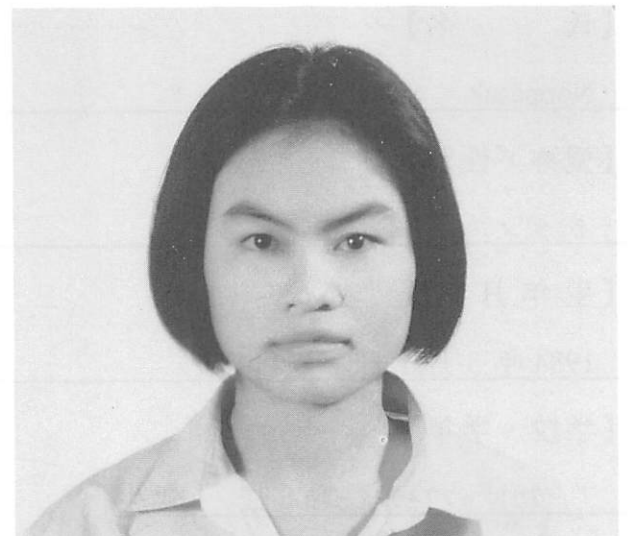
プークラドゥンウィッタヤ-コム高校 1年生

【奨学生について】

明朗で健康。両親や先生の言うことをよく聞く。

【家族について】

両親の職業は農業だが、収入が不安定であるため日雇い仕事をしている。しかし、日雇いの仕事も無いときがあり、家族を支えるため仕事を探す日々が多い。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Prawiina Petnok

【愛称／性別】

ギィアウ / 女子

【生年月日】

1983年1月14日 (15才)

【学校・学年】

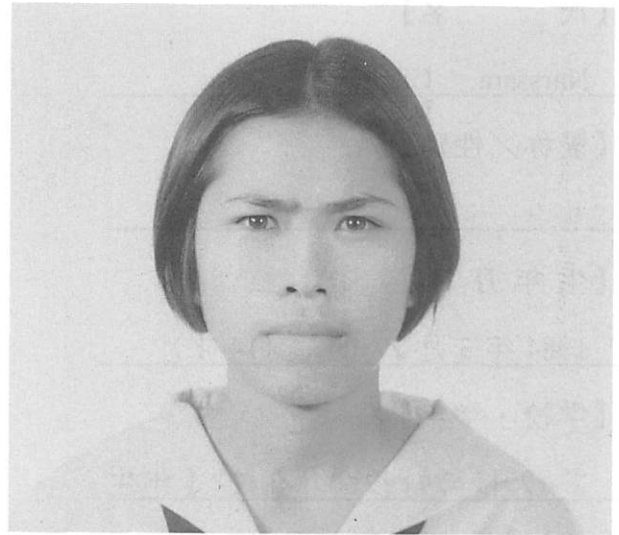
プークラドゥンウィッタヤ-コム高校 1年生

【奨学生について】

明朗で健康。まじめによく勉強する。

【家族について】

両親と彼女の3人暮らし。父の収入は一家の食費を支えるのが精一杯で、彼女の教育費まで賄えない。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Yuwatida Wanprapa

【愛称／性別】

ユ / 女子

【生年月日】

1983年9月1日 (15才)

【学校・学年】

プークラドゥンウィッタヤ-コム高校 1年生

【奨学生について】

明朗で、よく遊びよく勉強する。両親や先生の言うこともよく聞く。

【家族について】

一家は助け合って仕事をしているが、両親の収入は生活費にやっと足りるだけで、教育費まで手が回らない。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Narssara Gamnot

【愛称／性別】

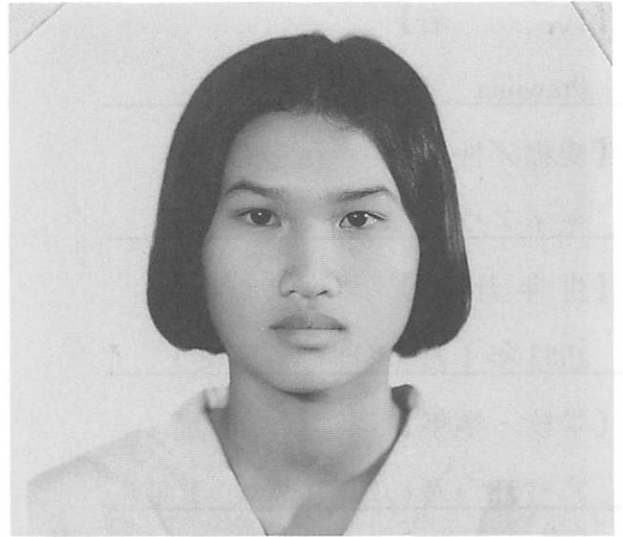
サム / 女子

【生年月日】

1984年3月27日 (14才)

【学校・学年】

プークラトウソウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

明朗で好きな科目は英語という彼女は、将来先生になりたい。4人兄弟の末っ子。

【家族について】

両親は親切な方で、農業に従事している。生産高や出荷価格で大きく収入は変動するため、不安定である。去年は、収入が激減した。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Chaiwat Bunchuu

【愛称／性別】

ヌン / 男子

【生年月日】

1983年3月3日 (15才)

【学校・学年】

プークラトウソウィッタヤコム高校 1年生



【奨学生について】

礼儀正しく、おとなしい少年で友人関係も非常によい。

【家族について】

両親は農業に従事しているが、現在2人の子どもが就学中で、一家の生活は苦しく、食えることにも困るほどである。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Janpen Kaimongkon

【愛称/性別】

On / 女子

【生年月日】

1982年7月26日 (16才)

【学校・学年】

Imoo College 専門学校1年

【奨学生について】

勉強熱心で、発音がとてもきれいな子。好きな教科は数学で、将来は教師を希望している。

【家族について】

両親は共に日雇いの仕事をして、就学中の2人の子どもを養っている。家族の生活はとても貧窮しており、家はとても狭く、収入は生活費にも不足しがち。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Pontip Pansaga

【愛称/性別】

/ 女子

【生年月日】

1981年6月6日 (17才)

【学校・学年】

Panitchayagan siilom 専門学校2年

【奨学生について】

勉強意欲のとてもある子で、学校の成績は中程度。将来の希望は看護婦になること。

【家族について】

両親は共に日雇いの仕事をしている。家族の住んでいる家の地代と、2人子どもたちの学費は、両親には負担である。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Siriuapa Kumtong

【愛称／性別】

Daw / 女子

【生年月日】

1982年3月22日 (16才)

【学校・学年】

Krungtep tecnic College 専門学校1年

【奨学生について】

落ち着きと思いやりがあり勉強にも熱心。好きな教科は英語で、将来は旅行ガイドになることが夢。

【家族について】

父親は日雇いの仕事をしていて、母親は仕事をしていない。2人の子どもは共に就学中。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wimon Phongchumpon

【愛称／性別】

Tukta / 女子

【生年月日】

1982年10月29日 (16才)

【学校・学年】

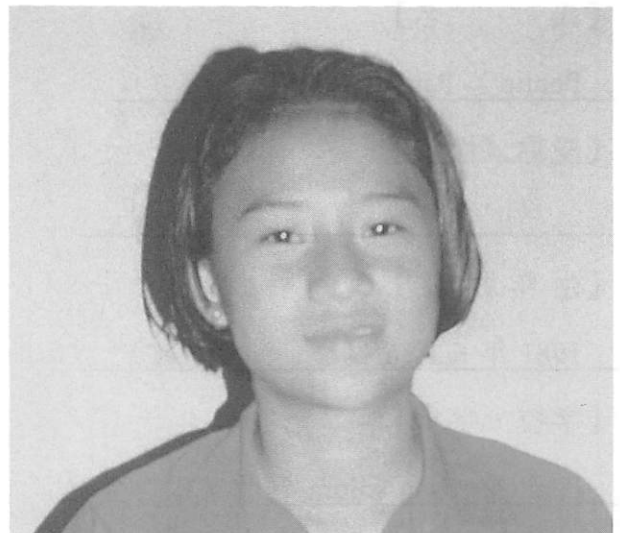
Jamnong Colleng 専門学校1年

【奨学生について】

勉強熱心で、家では家事もよく手伝っている。好きな教科は、英語とタイプ。将来はOLになるのが希望。

【家族について】

両親は離婚し、それぞれに再婚をしているため、兄弟と共に母方の祖父母と暮らしている。しかし、祖父母とも無職なので叔父たちが分担して、一家の生活費や教育費を出している。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Watchapon Ragas

【愛称/性別】

Af / 男子

【生年月日】

1982年3月30日 (16才)

【学校・学年】

Ruamjai 専門学校1年



【奨学生について】

健康で性格は落ち着きと思いやりがある。両親や先生の教えにもよく従う。好きな教科は芸術で、将来の夢はエンジニアになること。

【家族について】

両親は他県に出稼ぎに行っており、母方の祖父母と暮らしている。両親からの仕送りは少なく、家族の生活費と子どもたちの教育費は、長男が日雇い労働で支えている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wiirayct Maniichat

【愛称/性別】

Noi / 女子

【生年月日】

1980年1月26日 (18才)

【学校・学年】

Krungtep tecnologyii 専門学校4年



【奨学生について】

健康で勉強熱心な明るい性格の持ち主。好きな教科はエンジン工学。

【家族について】

父親が日雇いの仕事をして生計を立てている。2人の子どもは共に就学中。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sopapon Siirapuk

【愛称／性別】

Gai / 女子

【生年月日】

1982年4月4日 (16才)

【学校・学年】

Samutakon Wittayalai 専門学校2年

【奨学生について】

将来体育の先生になりたいという彼女は、性格も明るい健康な少女。



【家族について】

両親は商売をしており、一日の収入は約200バーツ。二人の子どもを養っている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Nongrak Dapa

【愛称／性別】

Gook / 女子

【生年月日】

1981年3月24日 (17才)

【学校・学年】

Siiwattana 専門学校2年

【奨学生について】

健康で落ち着いたのある子。好きな教科はマーケティング学で、将来はビジネスウーマンになりたい。

【家族について】

両親は離婚している。子どもたちは母親と親戚の9人で暮らしている。母親は美容師を職業としており、月に8,000バーツの収入を得ている。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Warin Kamkun

【愛称/性別】

Pet / 女子

【生年月日】

1979年3月28日 (19才)

【学校・学年】

Wittayaket bopitpimuk Mahamek 専門学校4年

【奨学生について】

きちんとしていて思いやりのある性格。好きな教科はタイプライターで、将来は公務員になりたい。

【家族について】

父親は日雇いで働き、月に7,000バーツほどの収入を得ている。母親は専業主婦。子どもは彼女だけだが、教育費の出費は家計に負担をかけている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Ekkapon Thongsiri

【愛称/性別】

Jak / 男子

【生年月日】

1980年2月13日 (18才)

【学校・学年】

Panitchayagan bangna 専門学校4年

【奨学生について】

几帳面で家にいるときは母親の家事を手伝っている。好きな教科は社会学。会社のオーナーになりたい。

【家族について】

父親はクロントイ港の荷役労働者をしている。収入は月に5,000バーツほど。仕事は体力を必要とする。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Anan Anangiattigul

【愛称/性別】

Kim / 男子

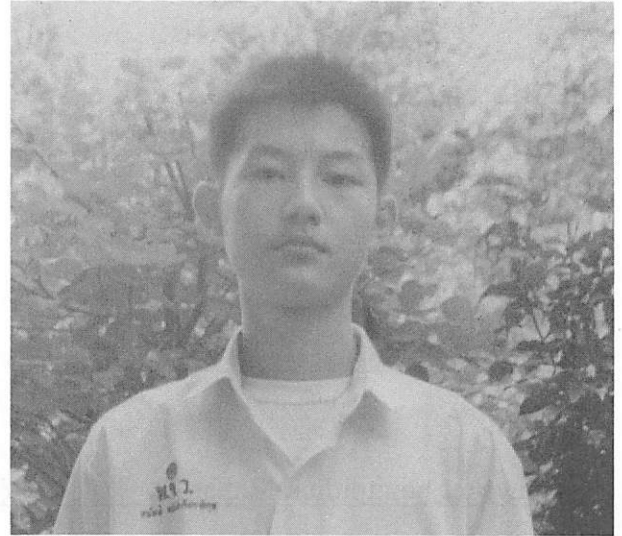
【生年月日】

1978年11月27日 (20才)

【学校・学年】

Ramkan hang University 大学2年

【奨学生について】



几帳面で勉強熱心。好きな教科は数学で、将来の夢はエンジニアになること。

【家族について】

両親は離婚し、現在3人の子どもたちは母親と生活している。母親は日雇いで裁縫の仕事をしている。月約5,000バーツで子どもたちを養っている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Suganya Chaugongjak

【愛称/性別】

O / 女子

【生年月日】

1977年1月20日 (21才)

【学校・学年】

Ramkamheng 大学3年

【奨学生について】



きちんとしていて、人間関係が良い。家事の手伝いを良くする。

【家族について】

父親は日雇いで運転手をしている。母親はクリーニングをされていて、二人の収入を合わせても月額約6,000バーツ。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Apinda Seilii

【愛称/性別】

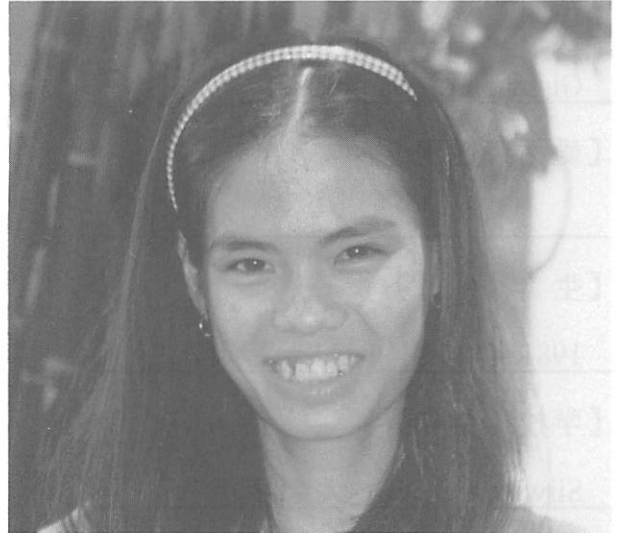
Jiap / 女子

【生年月日】

1975年6月24日 (23才)

【学校・学年】

Nakononpatom University 大学1年



【奨学生について】

きちんとしていて明るい性格。好きな教科は英語。社会に有益な人になりたい。

【家族について】

父親は大工で、日当は250バーツ。母親も料理店で働いて日当200バーツで生活を支えている。子どもの大学進学は家計に大きな負担となっている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Gobgil Sei-suu

【愛称/性別】

/ 女子

【生年月日】

1978年1月14日 (20才)

【学校・学年】

Ramkambaheng 大学2年



【奨学生について】

人間関係も良く、几帳面な性格。好きな教科は英語で、将来はOLになりたい。

【家族について】

父親は日雇いで書類配達の仕事をしている。月収は8,000バーツで一人で家計を支えている。就学中の子どもは5人いて、生活費は不足しがち。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Gissapong Jaronsuk

【愛称/性別】

/ 男 子

【生年月日】

1981年11月6日 (17才)

【学校・学年】

Siiwigon College 大学2年



【奨学生について】

体格が良くとても健康。性格は明るく、好きな教科はコンピューターで、将来の夢はエンジニア。

【家族について】

父親は日雇いの小型タクシーの運転手をしている。収入は車両の賃貸料を差し引き一日200バーツほど。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wilaitag Gewgajai

【愛称/性別】

Book / 女 子

【生年月日】

1981年10月27日 (17才)

【学校・学年】

Jamnong College 大学2年



【奨学生について】

学習面においてもねばり強い彼女は、コンピューターの授業が好きで、将来の夢はOLになること。

【家族について】

父親は日雇い仕事で月収約5,000バーツ。母親も商売をしていて約8,000バーツの収入がある。家賃も高く、5人の子どもたちは皆就学中。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Gasrapon Tunglom

【愛称／性別】

Ges / 女子

【生年月日】

1979年4月9日 (19才)

【学校・学年】

Bopitpimuk 専門学校4年



【奨学生について】

几帳面で忍耐強く、勉強熱心。簿記の授業が好きで、将来は会計士になりたい。

【家族について】

父親は一ヶ月の大半を地方へ出稼ぎに行き、母親も裁縫仕事をして家計を助けている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Somchai Janpraman

【愛称／性別】

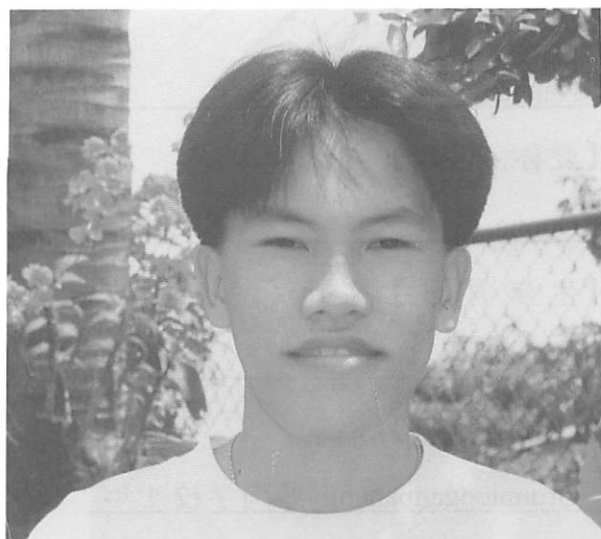
/ 男子

【生年月日】

1979年2月11日 (19才)

【学校・学年】

Krongtep Tecnic 専門学校4年



【奨学生について】

ドゥアン・プラティープ財団の消防隊の仕事を手伝っている。電子工学が好きで、将来はエンジニアになりたい。

【家族について】

父親は病死。母親だけで子ども4人を商売をしながら育ててきた。長女は事務員として働き、家計を助けている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Somjai Maigatog

【愛称／性別】

Chuai / 男子

【生年月日】

1979年5月3日 (19才)

【学校・学年】

Thaiwijitsil 専門学校4年



【奨学生について】

明るく人付き合いも良い。室内装飾の仕事に就きたい。

【家族について】

父親は運転手の仕事をして家族を支えている。3人の子どもは皆就学中。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Nappadon Tabutda

【愛称／性別】

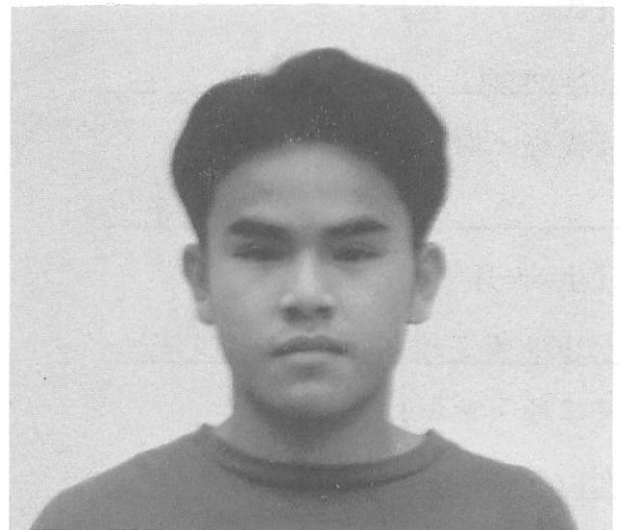
Doong / 男子

【生年月日】

1978年11月22日 (19才)

【学校・学年】

Grungtepganbanchii 専門学校4年



【奨学生について】

落ち着きがあり、人間関係も良好。思いやりのある子で、コンピューターの授業が好きで将来はビジネスマンになりたい。

【家族について】

両親は子どもたちが幼いときに離婚。子どもたちは母方の祖父母に育てられた。祖父は占い師の仕事で収入は少なく、祖母は日雇いの家政婦をしているが、収入は不安定である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Jirarak Thongdii

【愛称/性別】

Jirarak / 女子

【生年月日】

1982年6月30日 (16才)

【学校・学年】

Sansasborihanturagit 専門学校1年

【奨学生について】

とても健康で勉強熱心。数学が好きで、将来は教師になりたい。

【家族について】

両親とも日雇いの仕事をしている。父親は地方で働き、母親はバンコクで働いている。両親の収入は8,000バーツほどで、2人の子どもは就学中。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Nittaya Uppamai

【愛称/性別】

Uppamai / 女子

【生年月日】

1982年5月21日 (16才)

【学校・学年】

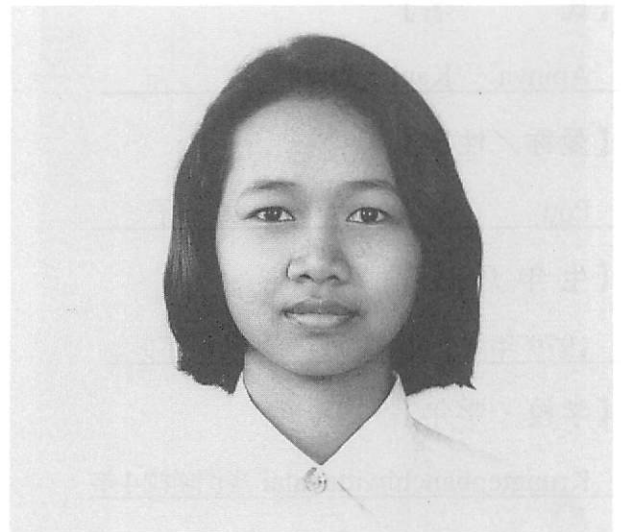
Wittayaketpranakon 専門学校1年

【奨学生について】

痩せているが健康。好きな教科は数学で、将来の夢はジャーナリスト。

【家族について】

両親と二人の兄姉と生活している。父親は料理人で日当は200バーツ。母親は職を持たず主婦に専念している。姉は仕事をしており、家族の生活を助けている。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Pollert Pairo

【愛称／性別】

boy / 男子

【生年月日】

1979年12月27日 (18才)

【学校・学年】

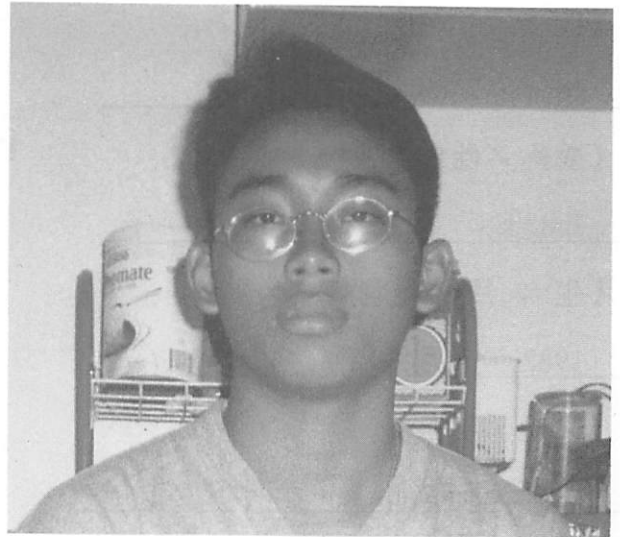
Ramkanmheng University 大学1年

【奨学生について】

落ち着きがあり勉強熱心で、規律正しい。将来は軍人を希望。

【家族について】

家族の収入は小規模な商売によって得ている。両親が助け合って商売をしているが、2人の子どもは就学中のため、その収入は十分ではない。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Apinya Kammatew

【愛称／性別】

Pon / 女子

【生年月日】

1979年12月13日 (18才)

【学校・学年】

Krungtepbanchiwittayalai 専門学校4年

【奨学生について】

几帳面で人間関係も良く、好きな教科は会計で、将来は会計士になりたい。

【家族について】

父親は大工をしていて月約6,000バーツの収入がある。母親は仕事を探しているが不況のため見つけるのが困難。2人の子どもは就学中。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Ganokpon Nakpiban

【愛称/性別】

Yim / 女 子

【生年月日】

1977年8月17日 (21才)

【学校・学年】

Somdetjavgaya 大学4年



【奨学生について】

健康で性格も明るい。将来は秘書になりたい。

【家族について】

父親が日雇いの仕事をして一家を支えている。母親は慢性アルコール中毒で数年前に他界。父親は子どもたちのために一生懸命頑張っている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Tida Gasipon

【愛称/性別】

Sii / 女 子

【生年月日】

1978年6月15日 (20才)

【学校・学年】

Ramkamheng 大学2年



【奨学生について】

勉強熱心で孝行心があり、人間関係も良い。将来は看護婦になりたい。

【家族について】

父親はタクシーの運転手をしていて、賃貸料を差し引くと一日約200バーツほどの収入。母親も小物を売ったりして家計を助けている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Priicha Ruannil

【愛称/性別】

Cha / 男子

【生年月日】

1977年5月28日 (21才)

【学校・学年】

Ramkhamheng University 大学3年

【奨学生について】

サッカーの好きな彼は、弁護士になることを目標にしている。

【家族について】

父親は日雇いの運転手をしている。収入は月額5,000バーツ。母親は無職だが、姉が働いて家計を助けている。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wanna Argasyen

【愛称/性別】

Miau / 女子

【生年月日】

1981年7月17日 (17才)

【学校・学年】

Sayamturagit College 大学2年

【奨学生について】

友達との人間関係も良く、勉強が好き。将来の夢はOL。

【家族について】

父親は日雇い一般の仕事をしている。兄も仕事をしており家計を助けている。2人の収入は月に約7,000バーツで、家族には就学中の子どもが2人いる。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Chonticha Chuanggew

【愛称/性別】

Agun / 女子

【生年月日】

1981年11月30日 (17才)

【学校・学年】

Panitchayaganbangna 専門学校2年

【奨学生について】

スポーツが好きな子で、将来は体育の先生になりたい。

【家族について】

父親はクロントイ港で日雇いの荷役労働をしている。同居の叔父も一緒の仕事をしており、2人で家計を支えている。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Arriirag Se Ung

【愛称/性別】

/ 女子

【生年月日】

1979年7月12日 (19才)

【学校・学年】

Ramkhamheng university 大学1年

【奨学生について】

文化系の科目が好きで、将来はビジネスウーマンになることが夢。

【家族について】

父親は荷役労働者で、月収3,000バーツ。母親は日雇いで竹串を研ぐ仕事をしているが、その収入は家賃で無くなる。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Warapon Saguansai

【愛称／性別】

Tig / 女 子

【生年月日】

1977年3月2日 (21才)

【学校・学年】

Suansinanta University 大学3年



【奨学生について】

真面目で勉強熱心。両親や先生の言うことをよく聞く。将来はOLになりたい。

【家族について】

一家はクロントイ・スラムに住んでいて、両親は日雇い一般の仕事をしている。二人の収入は月に6,000バーツほどである。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sompot Sei Ui

【愛称／性別】

Big / 男 子

【生年月日】

1981年3月15日 (17才)

【学校・学年】

Bangna College 大学1年



【奨学生について】

短気で、わがままなところがある。好きな教科はタイ語で、将来は公務員になりたい。

【家族について】

両親は離婚していて、2人の子どもは父親が引き取って暮らしている。職業は日雇い一般の仕事、4,000バーツほどの収入で就学中の2人の子どもを養っている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Jamjuri Konggrapan

【愛称／性別】

Gamphu / 女子

【生年月日】

1986年6月17日 (12才)

【学校・学年】

Wadchonglom 中学1年

【奨学生について】

几帳面で、将来は看護婦になりたい。

【家族について】

両親は日雇いの仕事をしているが、2人の収入では足りないときがあり、時々利息付きで借金をし、生活費や教育費に充てている。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sompop Sawanggem

【愛称／性別】

Tak / 男子

【生年月日】

1985年5月26日 (13才)

【学校・学年】

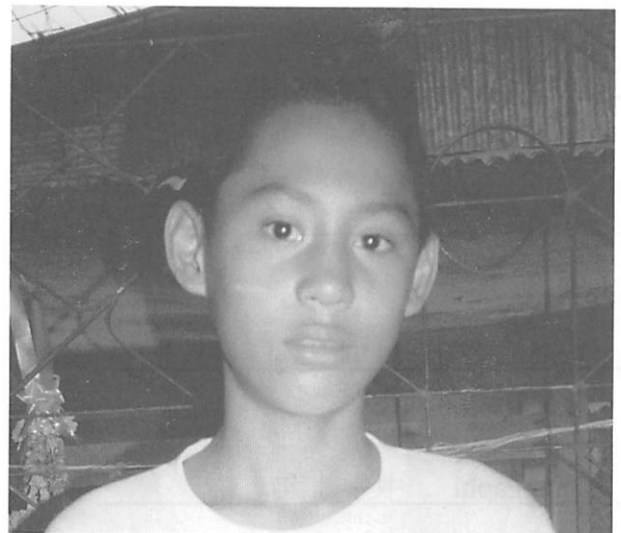
Nonsiwiwittaya 中学2年

【奨学生について】

わんぱくでまだ子どもっぽいところがある。将来は自分の力で商売をはじめたいと考えている。

【家族について】

両親は商売をしている。一日の収入は200バーツほどで、二人の子どもは就学中である。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Supatta Poonma

【愛称／性別】

Cherry / 女子

【生年月日】

1984年6月9日 (14才)

【学校・学年】

Puttabucha 中学2年生



【奨学生について】

きちんとしている子。お話が上手で、友達との関係もとても良い。将来は教師になりたい。

【家族について】

父親は日雇いの仕事で月に約6,000バーツの収入がある。母親は不景気のため職がない。4人の子どもは就学中。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Chararai Chaimuangpak

【愛称／性別】

/ 女子

【生年月日】

1985年4月14日 (13才)

【学校・学年】

Banggaphi 中学1年



【奨学生について】

性格が明るく健康状態も良い。数学が好きで、将来は医者になりたい。

【家族について】

両親は離婚し、現在父親が2人の子どもを引き取っている。父親はオートバイタクシーの運転手をして、月約4,500バーツの収入を得ているが、生活は苦しく、知人から借金をしなければならない時がある。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Kuwan Fukkam

【愛称／性別】

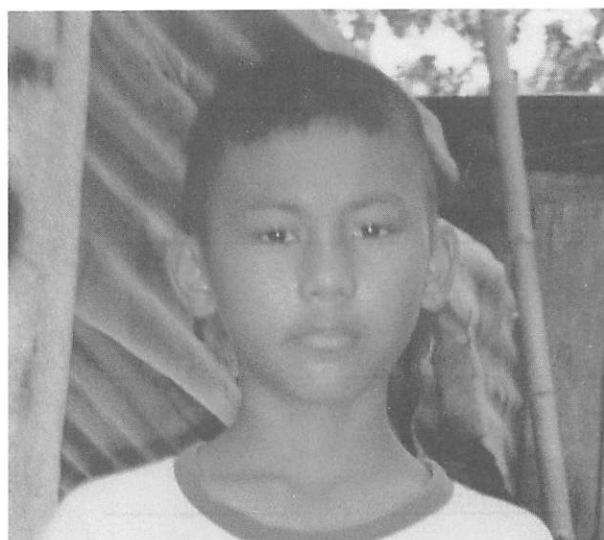
Wasan / 男子

【生年月日】

1986年1月22日 (12才)

【学校・学年】

Jaupayaawittayakom 中学1年



【奨学生について】

落ち着きがあり、勉強熱心。先生に任された仕事にも責任を持って取り組む。エンジニアになることが夢。

【家族について】

両親は地域共同体の有償ボランティアをしている。収入は二人で4,000バーツほどで、二人の子どもたちは就学中である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sarawut Siriwirai

【愛称／性別】

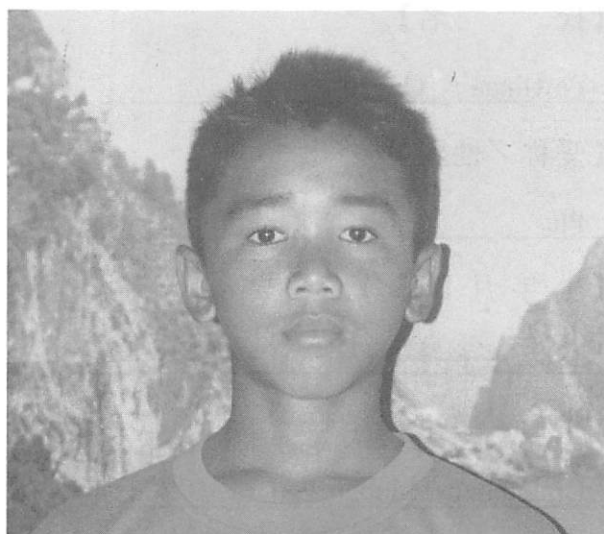
Tam / 男子

【生年月日】

1985年2月6日 (13才)

【学校・学年】

Nonsiawittaya 中学1年



【奨学生について】

きちんとしている子で、好きな教科は社会科。将来は先生になりたい。

【家族について】

両親は離婚し、共に再婚している。彼は母方の祖父母に引き取られている。祖父母は商売をして得た2,000バーツほどの収入で彼を養育している。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Charomchai Imsawas

【愛称／性別】

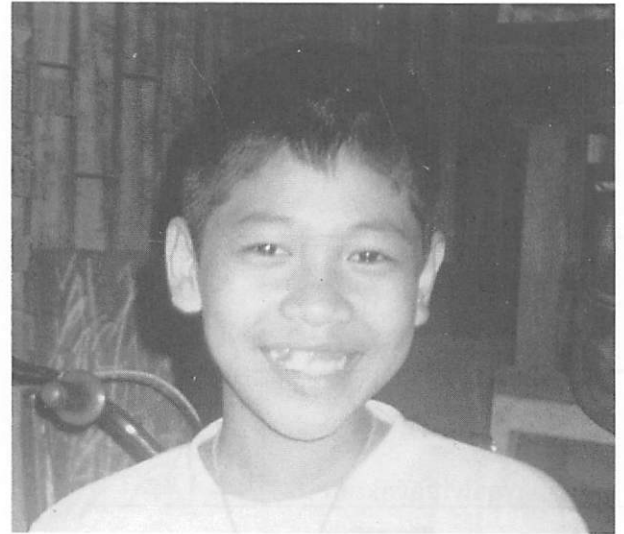
Jan / 男 子

【生年月日】

1985年10月29日 (13才)

【学校・学年】

Wattadthong 中学1年生



【奨学生について】

落ち着きがあり礼儀正しい。友人も多く、将来は教師になること。

【家族について】

父親は理髪師をしていて、約5,000バーツの収入を得て家族を養っている。二人の子どもが就学中。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Pawiinaa Onpree

【愛称／性別】

Pla / 女 子

【生年月日】

1985年6月6日 (13才)

【学校・学年】

Chumchon Muuban Pattara 中学1年



【奨学生について】

礼儀正しく勉強熱心。好きな教科は英語で、将来は看護婦になりたい。

【家族について】

両親は離婚。二人の子どもは母親が引き取った。父親はそれ以来家族との交流はない。母親が日雇いで月6,000バーツほどの稼ぎで二人の子どもを養育している。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sunisa Doogjan

【愛称／性別】

Jiu / 女 子

【生年月日】

1984年11月4日 (13才)

【学校・学年】

Sai Namphung 中学2年



【奨学生について】

明るく、おしゃべり上手な子。好きな教科は英語で、将来は秘書になることが夢。

【家族について】

父親は糖尿病のため働くことができず、一家を支えているのは母親で、日雇い労働で、5,500バーツほどの収入を得ている。子どもは4人いて、3人は就学中。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Warunii Tepsatit

【愛称／性別】

Weu / 女 子

【生年月日】

1984年8月3日 (14日)

【学校・学年】

Chumchon Munbaan Phattana 中学2年



【奨学生について】

几帳面で、感謝の気持ちを忘れない子。将来は先生になりたい。

【家族について】

両親は離婚し、二人とも再婚している。子どもたちは母方の祖母が世話をしている。しかし祖母は仕事をしていないため、伯父が港での荷役労働をして皆の生活を支えている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Jakgit Omsiri

【愛称/性別】

Nampu / 男 子

【生年月日】

1985年3月24日 (13才)

【学校・学年】

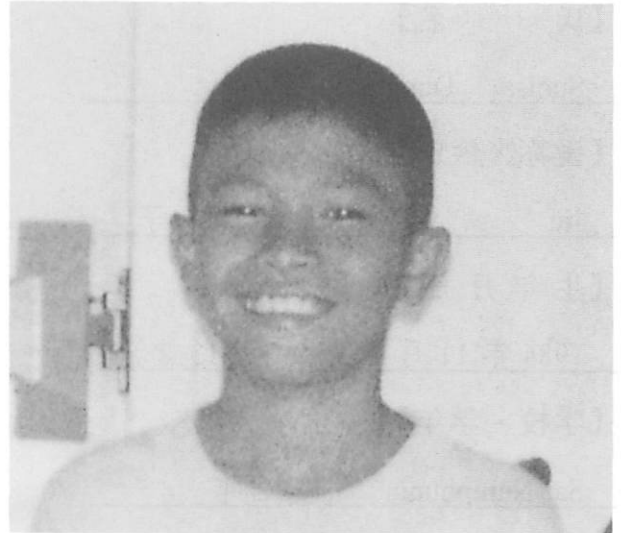
Chumchon Munbaan Phattana 中学1年

【奨学生について】

明朗な子どもで、好きな教科は国語。将来は兵隊になりたい。

【家族について】

父親は港で荷役をして月に4,000バーツの収入を得ている。3人の就学中の子どもがあり、家計は苦しい。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Suwannaa Marachon

【愛称/性別】

June / 女 子

【生年月日】

1984年4月11日 (14日)

【学校・学年】

Chumchon Muubanbattana 中学2年

【奨学生について】

よく話す子どもで、好きな教科は社会で、将来は弁護士。

【家族について】

両親は離婚し、二人の子どもは父親が引き取り、その後再婚。父親の仕事は大工で、1日150バーツの収入で一家を支えている。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Rung Thengon

【愛称／性別】

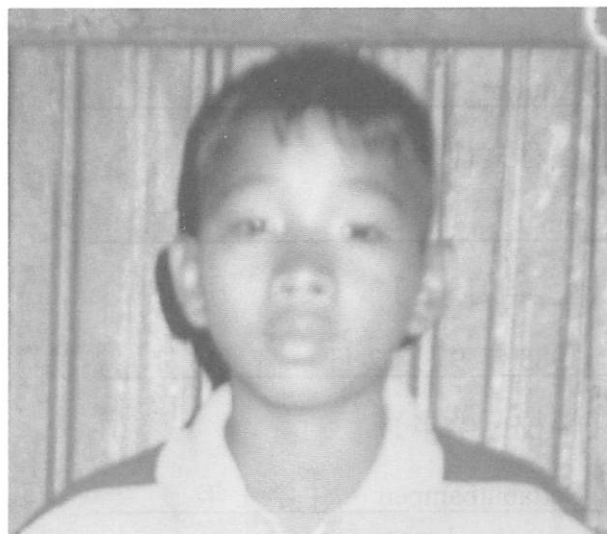
Rung / 男子

【生年月日】

1985年12月21日 (13才)

【学校・学年】

Noniivittaya 中学1年



【奨学生について】

好きな科目は社会科で、将来はサッカーの選手になりたい。

【家族について】

彼は実の両親によって養父母に預けられた。実の両親は行方不明で、彼は養父母を実の両親と思っている。養父は日雇いで一家を養っている。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Ponpimon Supason

【愛称／性別】

Nui / 女子

【生年月日】

1985年1月21日 (13才)

【学校・学年】

Puttajak Wittayaa 中学2年



【奨学生について】

礼儀正しく、言葉遣いも良い。タイ舞踊の才能があり、将来は教師になることが夢。

【家族について】

両親は裁縫屋をしている。兄も働いており、3人の収入は月7,000バーツほどの収入であるが、腎臓病で病院通いをしている子どもがいるため、その収入は十分ではない。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Anuwat Yuusuan

【愛称／性別】

Pui / 男 子

【生年月日】

1985年9月12日 (13才)

【学校・学年】

Settabutbampen 中学1年



【奨学生について】

ころころと太った健康な子ども。将来は美容師になりたい。

【家族について】

父親は日雇いの仕事をしているが、時には仕事が無く収入も不安定である。兄が2人いて家計を助けているが、一家にとって収入は十分でない。母親は職には就いていない。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Moongkon Sontinnoi

【愛称／性別】

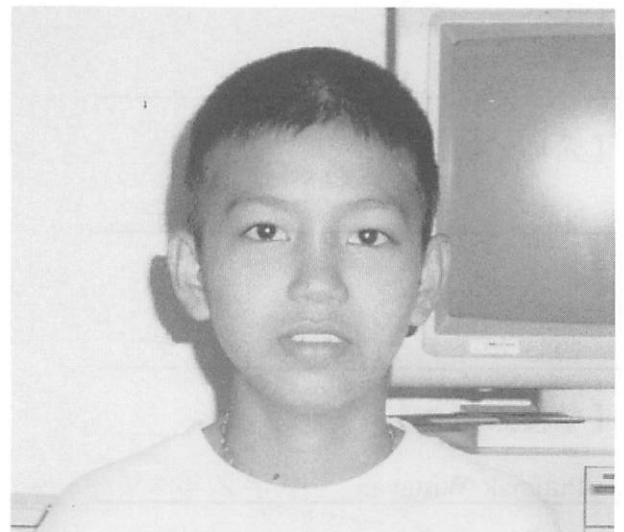
Ak / 男 子

【生年月日】

1984年5月5日 (14才)

【学校・学年】

Phakanongpittayarai 中学2年



【奨学生について】

物静かな子だが、サッカーが好きな元気な子。好きな科目は算数で、将来は警察官になりたい。

【家族について】

父親は日雇いで公園の草刈りなどをしている。母親も小物を売って家計を助けている。就学中の子どもは二人。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Duangnek Pumwong

【愛称／性別】

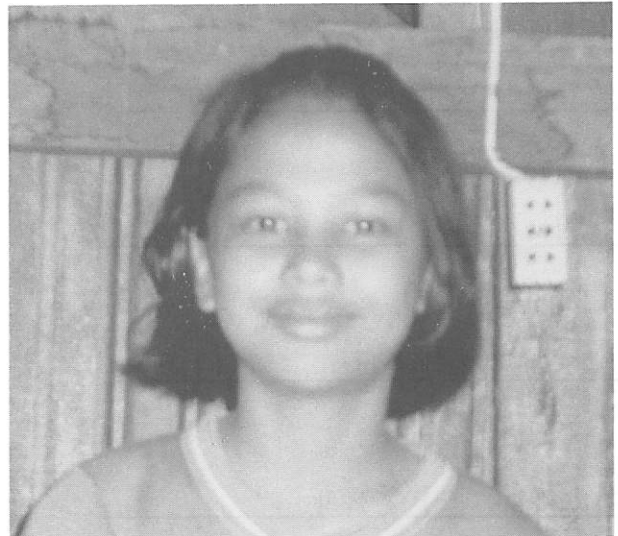
Tea / 女 子

【生年月日】

1985年10月26日 (13才)

【学校・学年】

Wadthadthong 中学1年



【奨学生について】

健康状態は大変良好。勉強熱心で好きな教科は数学で、将来は先生になりたい。

【家族について】

両親は離婚し、父親は再婚。現在は父親の方で生活をしている。父親は日雇いで日当150バーツの収入。しかし仕事は毎日なく、生活は苦しい。義母は無職。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Rattapan Poosap

【愛称／性別】

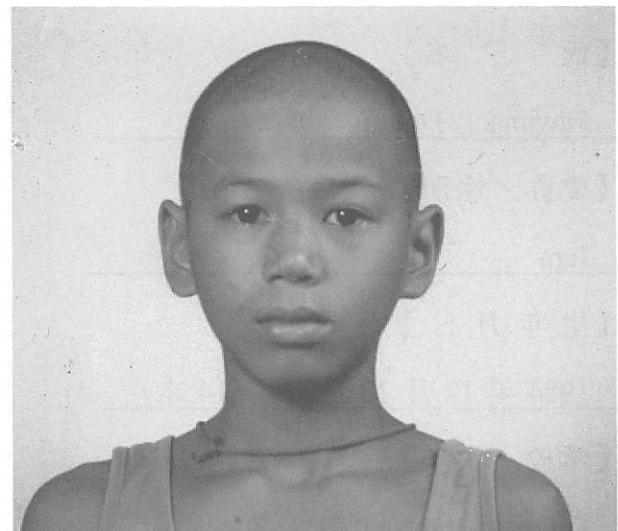
/ 男 子

【生年月日】

1984年9月28日 (14才)

【学校・学年】

Puttajak 中学2年



【奨学生について】

体型は痩せているが、健康状態は良い。タイ語の授業が好きで、将来は軍人になりたい。

【家族について】

3人姉弟で、姉は母親が違う。現在、両親と姉弟皆で生活しており、生活は父親が一人で支えている。父親の収入は約4,000バーツ。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Amita Chuanchuai

【愛称/性別】

Gew / 女 子

【生年月日】

1984年2月4日 (14日)

【学校・学年】

Puttajak 中学2年



【奨学生について】

健康状態は良好。性格は落ち着いており、勤勉に働き良く勉強する。好きな教科は数学。

【家族について】

両親は離婚し、二人の子どもは母親が引き取った。母親は日雇いで1日150～200バーツの収入で、家賃を払い、就学中の子どもたちを養育している。しかし、生活は大変困窮している。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Pawiina Diiyuu

【愛称/性別】

Jum / 女 子

【生年月日】

1984年12月12日 (14才)

【学校・学年】

Puttajakwittaya 中学2年



【奨学生について】

健康状態は良く、勉強熱心で性格も明るい子。将来の夢は、学校の先生。

【家族について】

父親は日雇いの仕事をしていて、平均月収は4,000バーツ。母親は職に就けずにいる。二人の子どもは就学している。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sarawut Sintara

【愛称/性別】

Tot / 男 子

【生年月日】

1986年11月18日 (12才)

【学校・学年】

Chumchon Mubaan Phattana 中学1年

【奨学生について】

明るい性格の持ち主で、とても健康な少年。勉強も熱心で、将来の夢は軍人。

【家族について】

父親は日雇いの仕事をしていて、4,000バーツほどの月収。母親は仕事をしていない。3人の子どもたちは就学している。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sina Buapet

【愛称/性別】

Am / 女 子

【生年月日】

1984年8月23日 (14才)

【学校・学年】

Sainamphung 中学2年

【奨学生について】

勉強熱心な子で、好きな科目は数学。将来の夢は医者になること。

【家族について】

両親は離婚し、それぞれ再婚している。3人の子どもたちは、母方の祖母に預けられた。祖母は小物を売る商売をしているが、1日約100バーツほどの商い。生活はかなり困窮している。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Anupan Prajakchaigun

【愛称/性別】

Pho / 男子

【生年月日】

1984年6月12日 (14才)

【学校・学年】

Jaupayaa 中学2年

【奨学生について】

性格は明るく、両親や教師の言うことをよく聞き、大変礼儀正しい。将来は軍人になりたい。

【家族について】

父親は日雇い仕事をしており、二人の兄も働いて家計を助けているが、皆の収入を合わせても家族の生活を支えるには不足している。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wacchara Pakrassamii

【愛称/性別】

Po / 男子

【生年月日】

1984年5月6日 (12才)

【学校・学年】

Puttajakwittaya 中学1年

【奨学生について】

身体健康、性格明朗、両親や先生の言うことをよく聞く。サッカーの好きな少年で、将来は警察官になりたい。

【家族について】

両親は離婚し、子どもたちは母親が引き取っている。母親は中華料理店で給仕の仕事の日雇いでしている。日当は150バーツ。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sirinan Jennongweng

【愛称/性別】

Nok / 女子

【生年月日】

1986年1月4日 (12才)

【学校・学年】

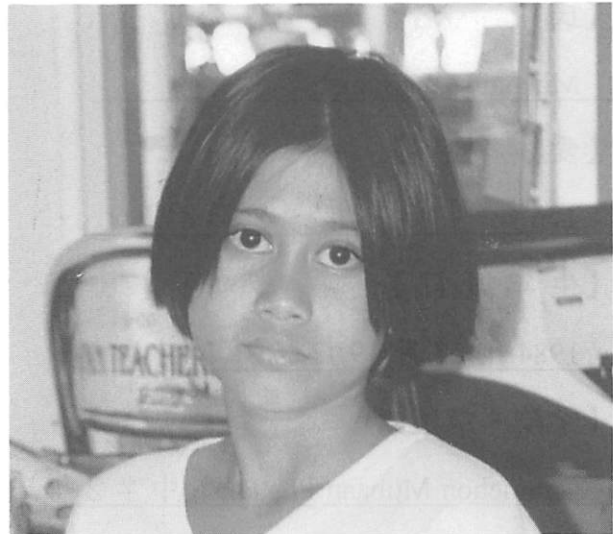
Chumchon Mubaan Phattana 中学1年

【奨学生について】

明るい性格で、人間関係も良くクラスの人気者。好きな教科は数学。

【家族について】

父親は港で荷役労働をしている。日当は200バーツだが、仕事が無い日があり、収入は不安定。母親は仕事を持たず家事をしている。4人の子どもたちは全員就学している。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Bua Wonhan

【愛称/性別】

Bua / 女子

【生年月日】

1984年6月23日 (14才)

【学校・学年】

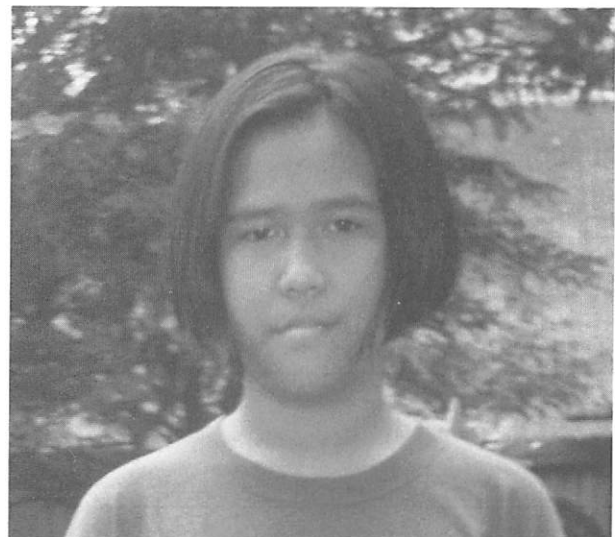
Nonsii Wittaya 中学2年

【奨学生について】

おとなしい子で、好きな教科はタイ語。大人になったら学校の先生になるのが夢。

【家族について】

父親はクロントイ港で日雇いの荷役をしている。この仕事は、不安定で日によって仕事が無く、収入も不安定。母親は花輪作りの日雇いで家計を助けているが、二人の子どもは就学中で、家計は大変苦しい。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Miichai Jensamut

【愛称／性別】

Tan / 男 子

【生年月日】

1984年12月19日 (14才)

【学校・学年】

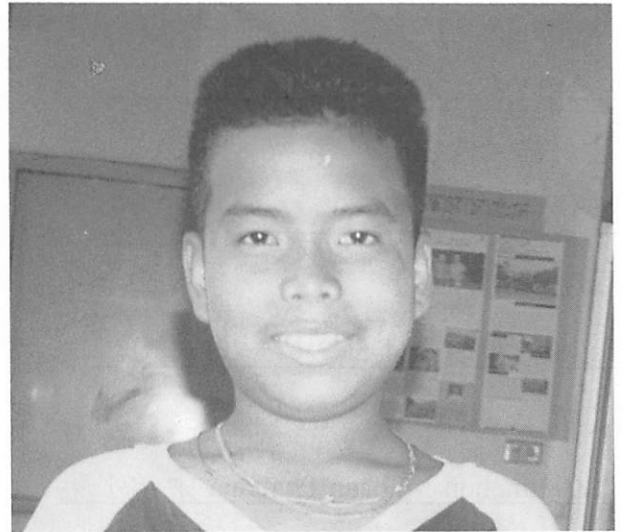
Chumchon Mubaan Phattanaa 中学2年

【奨学生について】

健康で性格は明朗。好きな教科は数学で、将来は軍人になりたい。

【家族について】

父親の仕事は港での日雇い荷役労働。仕事の無い日もあり、収入は不安定。母親は専業主婦。両親は子どもの教育にとっても熱心。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Bonggot Tiangtam

【愛称／性別】

Thangmoo / 女 子

【生年月日】

1985年5月16日 (13才)

【学校・学年】

Chumchon Mubaan Phattanaa 中学1年

【奨学生について】

明朗でとても友達と仲が良い。好きな科目はタイ語で、将来は先生になりたい。

【家族について】

両親は離婚し、それぞれ再婚している。母親の方で生活しており、義父は日雇いで運転手をしている。母親は専業主婦。義父の月収は約5,000バーツ。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Anong Gongcharad

【愛称/性別】

Am / 女子

【生年月日】

1982年1月2日 (16才)

【学校・学年】

Tamenchai Wittyakom 高校1年

【奨学生について】

好きな教科は理科。好きなスポーツはバスケットボールという彼女は、看護婦になりたいと思っている。

【家族について】

タイ東部のブリラム県在住。両親は農業を営んでおり、収入は不安定。生活費も不足する状態で、家庭はかなり困窮している。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Somjit Chiangram

【愛称/性別】

Goi / 女子

【生年月日】

1982年9月5日 (16才)

【学校・学年】

Tameuchai Wittayakom 高校1年

【奨学生について】

好きな教科は英語。動物が好きで、特にウサギが大好きと言う彼女は、将来は看護婦になりたい。

【家族について】

ブリラム県に在住。両親は農業を営んでおり、年収は10,000バーツほど。しかし、年毎によって収穫に差があり、収入は不安定である。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Thongmii Soogam

【愛称／性別】

Puk / 女子

【生年月日】

1982年1月31日 (16才)

【学校・学年】

Tamenchaipitaya 高校1年



【奨学生について】

性格は明るく、とても健康。将来は学校の先生になることが夢。

【家族について】

カンボジアとの国境にあるブリラム県に在住。父親は癌で他界している。現在家族を支えているのは稲作を営む母親で、その収入は不安定。姉も就職し家計を助けているが、一家の収入は月に約2,000バーツで生活は苦しい。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Nit Chonram

【愛称／性別】

Nit / 女子

【生年月日】

1982年12月25日 (16才)

【学校・学年】

Tamenchaipitaya 高校1年



【奨学生について】

好きな教科は英語。好きなスポーツはバスケットボール。将来は看護婦になりたい。

【家族について】

ブリラム県に在住。父親は他界、母親は再婚したため、母方の祖父母と暮らしている。祖父母は稲作をしていて年収約6,000バーツ。祖父は糖尿病で、あまり健康でない。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Siriwan Kantiyamaniwongsa

【愛称／性別】

Am / 女子

【生年月日】

1985年5月20日 (13才)

【学校・学年】

Chumchon Mubaan Phattana 中学1年



【奨学生について】

健康状態は良好で、勉強熱心な子。思いやりがあり、手伝いも良くする。

【家族について】

両親が離婚し母方の祖父母に預けられた。祖父は日雇い一般の仕事で日当150バーツ。祖母は高齢で職に就けず家にいる。生活は非常に困窮しているため、彼女の教育費は脅かされていた。今回の支援に大いに感謝している。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Jun Jangsatian

【愛称／性別】

Jun / 女子

【生年月日】

1984年6月16日 (14才)

【学校・学年】

Wattadthong 中学2年



【奨学生について】

健康状態は良好。勉強熱心で、物怖じしない性格。将来はOLになりたい。

【家族について】

家族の生活水準はかなり低く、貧しい状態。父親は日雇い一般の仕事をしているが、月収は約5,000バーツ。母親は仕事不足で職が無く、4人の子どもたちは皆就学中である。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Atchara Ponsayom

【愛称/性別】

Gan / 女子

【生年月日】

1984年4月12日 (14才)

【学校・学年】

Chumchon Mubaan Phattana 中学2年

【奨学生について】

明るく礼儀正しい子。勉強熱心で我慢強い。社会科が好きで、将来は医者になるのが夢。

【家族について】

父親は現在行方不明で、母親は失業中。3人の子どもたちが働いており、一家を支えている。子どもは6人兄弟で、彼女は5番目。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Wanlop Suungnoon

【愛称/性別】

Geng / 男子

【生年月日】

1981年3月3日 (17才)

【学校・学年】

Chumchon Mubaan Phattana 中学2年

【奨学生について】

性格は明るく礼儀正しい。好きな教科は体育で、将来は軍人になりたい。

【家族について】

両親は離婚し、それぞれ再婚している。子どもたちは、母方の叔父に預けられ、それ以後両親は、子どもたちに会いに来たことがない。叔父は港で日雇いの荷役をしているが、仕事は毎日のものでなく収入は不安定。兄弟は2人で本人は上。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Somkuan Sukrat

【愛称／性別】

／ 男 子

【生年月日】

1982年1月22日 (16才)

【学校・学年】

Tamenchai Wittaya 高校1年

【奨学生について】

好きな教科はタイ語、好きなスポーツはサッカー。将来は警察官になりたい。

【家族について】

ブリラム県に在住。両親は稲作を営み、年収は6,000バーツ。子どもは4人いて就学しており、一家の生活は貧窮している。

プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Sopa Thongpheng

【愛称／性別】

Yung / 男 子

【生年月日】

1982年3月6日 (16才)

【学校・学年】

Tamenchai Wittaya 高校1年

【奨学生について】

健康で性格は明朗。好きな教科は数学で、将来は警察官になりたい。

【家族について】

両親は稲作を営んでいる。収入は全く不安定で、現在就学中の子どもを2人抱えているため、生活は苦しい。



プラティープ財団 奨学生 (第2期)

【氏 名】

Rinda Sakonram

【愛称/性別】

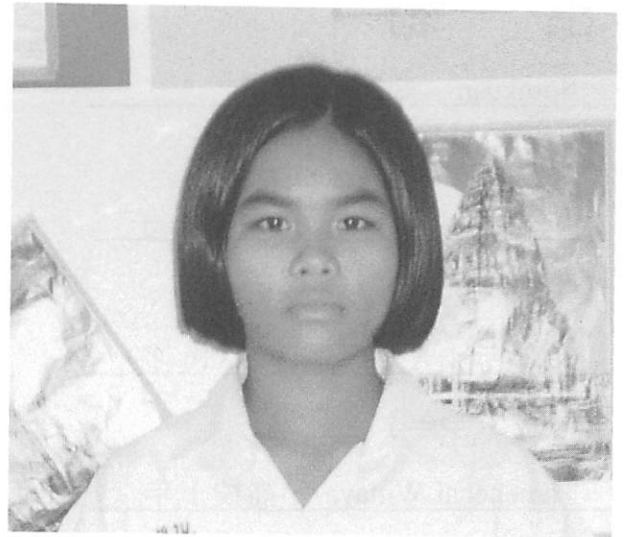
Rinda /女子

【生年月日】

1982年12月18日 (16才)

【学校・学年】

Tamenchai Wittaya 高校1年



【奨学生について】

好きな教科は英語。好きなスポーツはバレーボール。将来は看護婦になることが夢。

【家族について】

カンボジアとの国境にある東北タイのブリラム県に在住。両親は稲作を営んでいるが、収入は不安定である。苦しい生活の中でも両親は、子どもの教育に熱心。

ドゥアン・プラティープ財団奨学生名簿
 《ニューライフプロジェクト》

ニューライフプロジェクトにおいては第1回の支援より、継続支援27名・一時支援7名の奨学生を支援しておりますが、この施設が更正のための施設という関係もあり「卒業」という形で施設を出る子どもがいます。このため、卒業生に変わる新しい奨学生を選出し、常時27名・7名の子どもたちに支援を行っています。

*「卒業」とは、施設から次の理由により実家に帰ることをいいます。

- ①保護者が迎えに来た ②保護者と暮らし仕事をする ③進学

継続支援 2回目

奨学生名	学年
Jariyar Bunchiaro	幼稚園
Piomyer	幼稚園
Wanpeen Dayritto	幼稚園
Warapper Wanprapai	幼稚園
Yosapon Grapgorn	小学1
Muu Seyun	小学1
Somkiito Orntuam	小学1
Griangrai Saksakunratto	小学3
Uichitto Sankawatana	小学校
Wanpadetto Gamwarn	中学校
Kurissadar Penrak	中学校
Guagumne Sukusap	中学校
Songpon Nungskku	高校
Chuchodo Pangpon	職業教育
Wachirautto pricherkiddo	職業教育
Bunchai Ransanppad	職業教育

継続支援 新規

奨学生名	学年
Surachai Thimkio	幼稚園
Comere	小学1
Amonratto Saksakunratto	小学3
Nottpadon Prione	小学5
Narin Pattome	小学5
Takkuchiai Garram	小学5
Moncon Shinpim	小学校
Nattapon Serko	小学校
Tanabumn Foiton	中学校
Anurakku Saksakuntatto	中学校
Yernner Serchu	中学校

一時支援 2回目

奨学生名	学年
Sonboon Thiantamyri	中学
Wassan Ruanritto	高校
Pairort Chiuamoodo	高校
Arnoone Ithiwatanagune	高校

一時支援 新規

奨学生名	学年
Sarty Tomamyari	中学
Santea Comucame	小学校
Spatto Waistyboworn	高校

卒業生

氏名	摘要
Ekarakku Moakiau	継続支援
Werawatt Sawanswan	継続支援
Nipan Tanshan	継続支援
Nawagon Pagion	継続支援
Tarwon Bunyan	継続支援
Wamurarn Moankiau	継続支援
Kuan Tanshan	継続支援

氏名	摘要
Surachiai Samorson	継続支援
Kiitiyar Penrakk	継続支援
Wechiai Tamusonbune	継続支援
Sari Panramujakk	継続支援
Ponsakk Grtpragari	一時支援
Pitta Janpresen	一時支援
Suttato Gurinpayom	一時支援

ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ジャリヤー ブンチャリャウ

【生年月日】

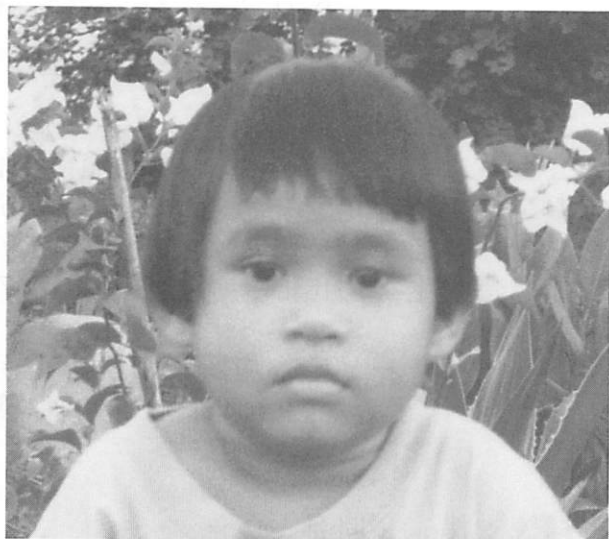
1993年8月11日

【入居年月日】

1997年6月25日

【学 年】

幼稚園 (カンチャナブリ)



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ピロムヤー

【生年月日】

不明 (6才くらい)

【入居年月日】

1997年7月9日

【学 年】

幼稚園 (カンチャナブリ)



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ワンペン デチャルット

【生年月日】

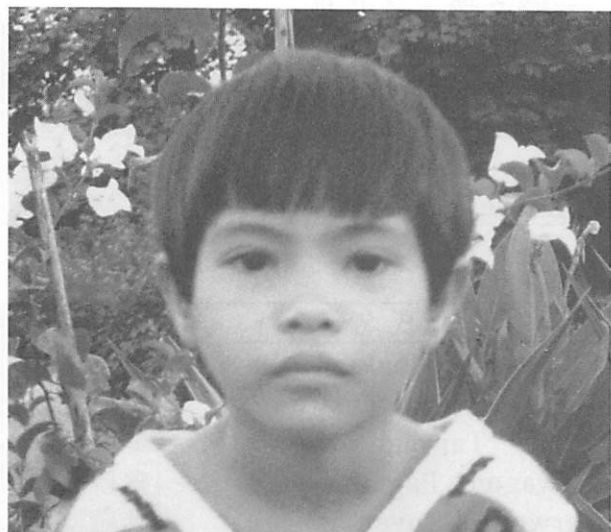
1990年11月2日

【入居年月日】

1997年6月3日

【学 年】

幼稚園 (カンチャナブリ)



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ワラパー インブラファイ

【生年月日】

1987年12月26日

【入居年月日】

1997年6月11日

【学 年】

幼稚園 (カンチャナブリ)



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ヨッサポン ガーブグロン

【生年月日】

1987年2月19日

【入居年月日】

1995年6月1日

【学 年】

プロジェクト施設校 小学1年



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ムー セーウン

【生年月日】

不 明

【入居年月日】

1992年11月13日

【学 年】

プロジェクト施設校 小学1年



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ソムキット オートトゥアム

【生年月日】

1989年9月3日

【入居年月日】

1997年6月3日

【学 年】

小学1年 (カンチャナブリ)



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

クリアングライ サックサグンラット

【生年月日】

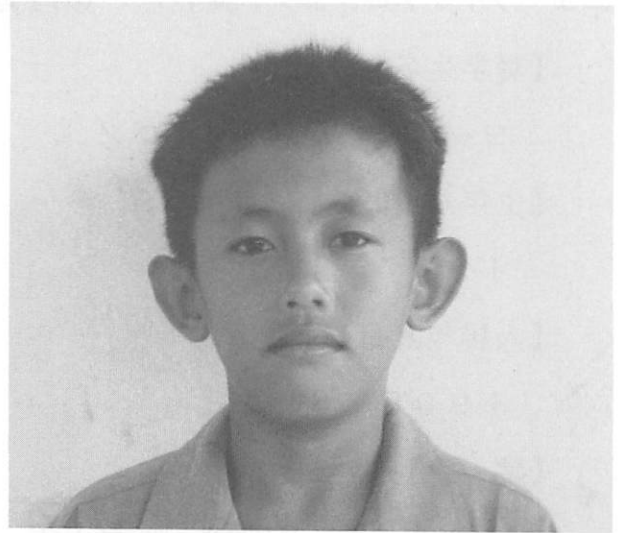
1985年7月3日

【入居年月日】

1996年3月8日

【学 年】

小学4年



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ウィチット サンカワッタナ

【生年月日】

1984年11月10日

【入居年月日】

1997年9月25日

【学 年】

小学校課程



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ワンパデット カムワーン

【生年月日】

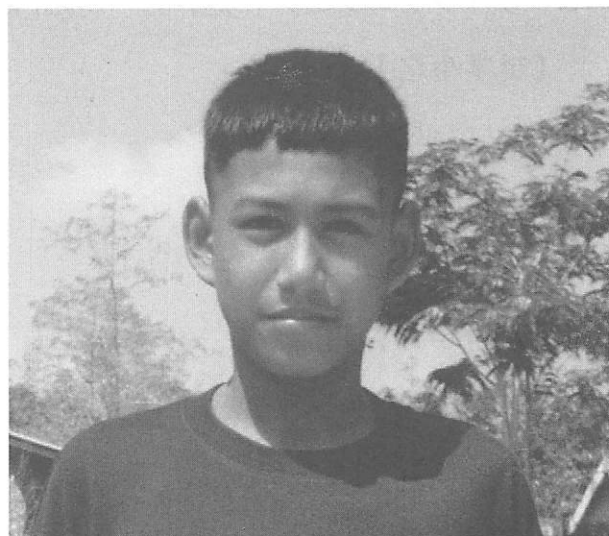
1983年6月22日

【入居年月日】

1996年3月11日

【学 年】

中学校課程



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

クリッサダー ペンラック

【生年月日】

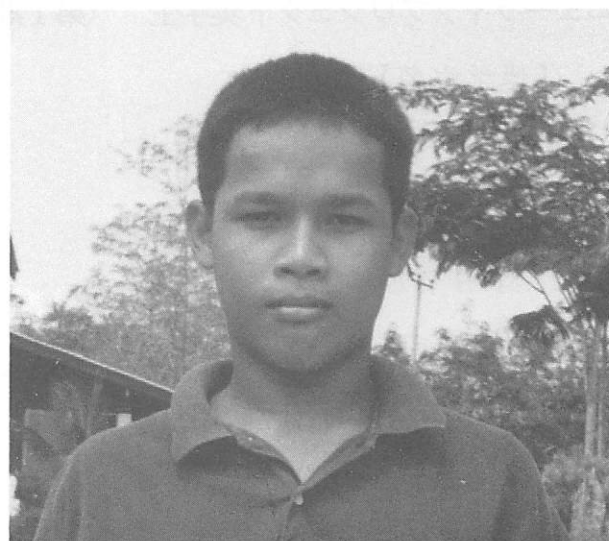
1981年9月18日

【入居年月日】

1993年1月18日

【学 年】

中学校課程



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

グアグーン スクサップ

【生年月日】

1979年7月12日

【入居年月日】

1997年6月6日

【学 年】

中学校課程



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ソンボン ヌンスック

【生年月日】

1980年2月9日

【入居年月日】

1987年5月25日

【学 年】

高等学校課程



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

チューチャード パンポン

【生年月日】

1978年12月1日

【入居年月日】

1994年12月8日

【学 年】

職業教育



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ワチラウット プリチャーキット

【生年月日】

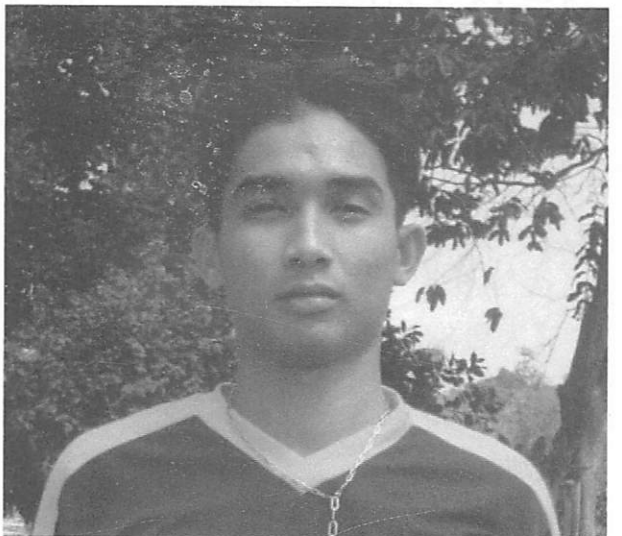
1978年6月4日

【入居年月日】

1996年1月23日

【学 年】

職業教育



ニューライフプロジェクト奨学生 (第1期)

【奨学生名】

ブンチャイ ランサンパット

【生年月日】

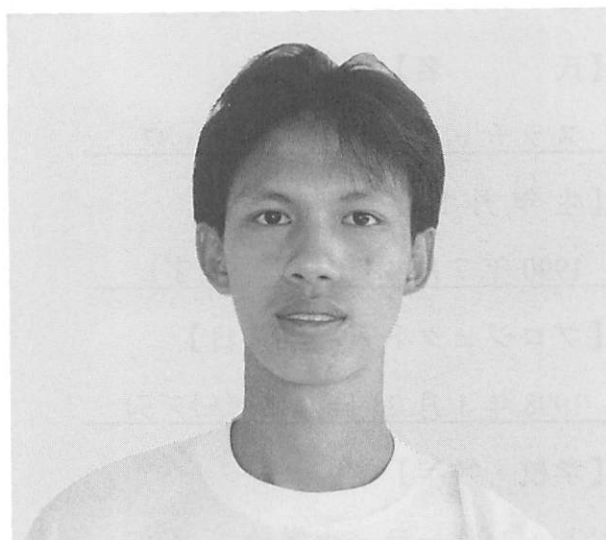
1977年1月16日

【入居年月日】

1995年2月21日

【学 年】

職業教育



ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

スラチャイ・ティムキヤウ

【生年月日】

1990年7月4日 (8才)

【プロジェクト入居年月日】

1998年1月23日 (カンチャナブリ)

【学校・学年】

トゥンサーラー小学校



【奨学生の背景】

母親が脳機能に欠陥があり、彼も同様に生まれてきた。父親は彼の乳児期に家出、母子は親戚の家に引き取られたが、知的障害の彼らはよく叱られた。プラティープ幼稚園に入所後、物欲しさから盗みをするようになり、授業中も落ち着かない状態だった。交通事故に遭った事を期に、カンチャナブリの施設へ送られた。

【奨学生の現況】

施設に入所してから、色々なことを学び知識も付いてきた。この子の能力にあった勉強に励んでいる。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

カムラー

【生年月日】

不明 (7才位)

【プロジェクト入居年月日】

1997年7月9日 (カンチャナブリ)

【学校・学年】

就学していない



【奨学生の背景】

警察からストリートチルドレンが2ヶ月ほど警察署にいるという情報で、彼の身柄を引き取った。親兄弟も無く、虐待を受け、物もらいの仕事をさせられていた。タバコで全身を傷つけられ、今でも跡が消えない。彼はカンボジアから来たので、タイ語が解らない。

【奨学生の現況】

施設入所後、彼は自分の将来のために良く勉強する。タイ国籍を取ることができか解らないが、タイ人として生きたいと思っている。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

アモンラット・サッグサグンラット

【生年月日】

1989年12月3日 (9才)

【プロジェクト入居年月日】

1998年4月10日 (カンチャナブリ)

【学校・学年】

トゥンサーラー小学校



【奨学生の背景】

両親は離婚。それぞれに再婚、彼女は年老いた祖母に引き取られた。祖母の収入は少なく、子どもたちを養育していくには無理があり、ニューライフへ入所させた。

【奨学生の現況】

施設に入所した彼女は、近くの小学校に通い、勉強する事ができるようになった。将来は医師か、看護婦になって病気で困っている人を助けたいと思っている。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

ノパドン・バライーワン

【生年月日】

1985年 誕生日不明 (13才)

【プロジェクト入居年月日】

1998年5月28日 (スラニ)

【学校・学年】

ニューライフ・プロジェクト施設校小学部



【奨学生の背景】

家庭は非常に貧しく、祖父母宅で産まれたが誕生日は解らない。母親は物売りをされていて、彼と一緒に過ごす時間もなく、近所の友達と麻薬を常用するようになった。学校へも行かず、友達と過ごすようになり、体が麻薬の影響で痩せ細っていた。

【奨学生の現況】

体力的にも弱っていたが、施設に来て更生し、現在では続けて学校にも行くようになった。将来は高度な教育を受け、サッカーの選手になりたいそうだ。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

ナリン・パッドミー

【生年月日】

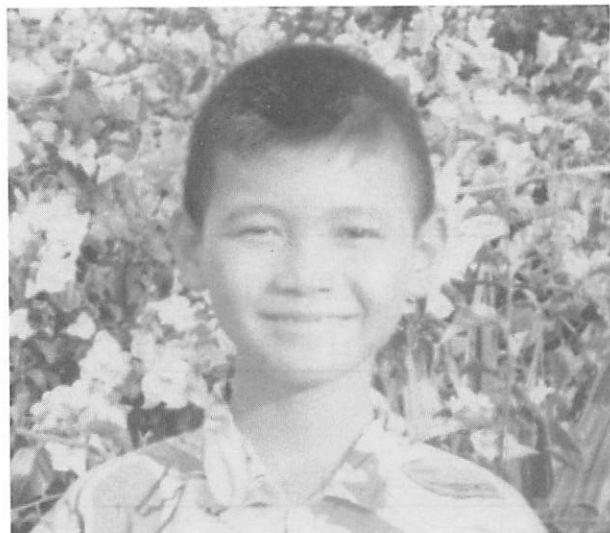
1987年10月25日 (11才)

【プロジェクト入居年月日】

1997年11月4日 (カンチャナブリ)

【学校・学年】

トゥンサーラー小学校



【奨学生の背景】

父は彼の就学前に亡くなり、母親は地方に働きに行ってしまった。彼は年老いた祖母と暮らしていたが、母親は何の連絡もしてこない。祖母は屋台で麺類を売って彼を養育していたが、寂しさから、何の目的もなく麻薬の密売人の手先となり、小遣いを得ていた。近所の人から話を聞いた祖母は驚き、直ぐさま施設に連れてきた。

【奨学生の現況】

施設に入居した彼は、性格も明るくなり、今は一生懸命勉強に励んでいる。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

タワッチャイ・ガーラム

【生年月日】

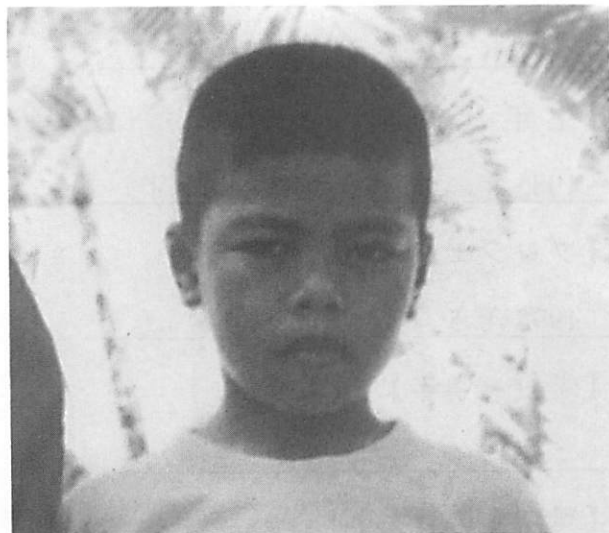
1987年6月17日 (11才)

【プロジェクト入居年月日】

1997年11月28日 (スラタニ)

【学校・学年】

プラチャーサグワン小学校



【奨学生の背景】

両親はお金を得るため働きにでて、全く彼の面倒を見なかった。家庭の暖かさや親の愛情を受けられない彼は、多くの悩みを持った。しかし、勉強したいという気持ちがあり、施設に入居するようになった。

【奨学生の現況】

高度な教育を受けたいという希望を持っている。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

モンコン・シンピム

【生年月日】

1983年11月25日 (15才)

【プロジェクト入居年月日】

1997年3月4日 (スラカニ)

【学校・学年】

ニューライフ・プロジェクト施設校小学部



【奨学生の背景】

彼の家の周辺の環境から、麻薬やヘロインを常用するようになった。兄妹たちも麻薬に走っており、両親はギャンブルに夢中で子どもたちの事は無関心だった。プラコーン女史が彼に会ったとき、シンナーを吸っているところであった。

【奨学生の現況】

施設にきた彼は、更生するよう努力している。今ではスポーツが好きで、小学校課程の勉強から再スタートしている。将来は高度な教育を受け、サッカーの選手になりたいと思っている。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

ナッタポン・セーゴォー

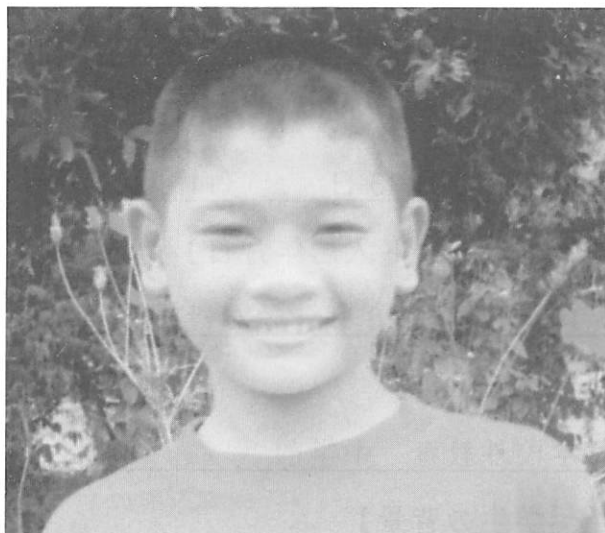
【生年月日】

1985年10月3日 (13才)

【プロジェクト入居年月日】

1998年6月22日 (スラカニ)

【学校・学年】



【奨学生の背景】

父親は建設工事の労働者だが、年齢的には大変厳しい仕事。母親は一家を捨てて家を出、現在は再婚している。父と11人の兄弟で暮らしていたが、皆仕事に出るため、彼は友達と一緒にいることが多くなり、誘われるがまま覚醒剤にはまっていた。学校にも行かず、麻薬を売ったりしていた。父親と兄が心配して入所させた。

【奨学生の現況】

入所後の彼は明るい性格になってきた。彼はもっと勉強して、将来は自分の土地を持ち、父親を呼んで一緒に暮らし、農業に従事したいと思っている。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

タナブーン・フォークトーン

【生年月日】

1980年1月8日 (18才)

【プロジェクト入居年月日】

1993年7月28日 (スラタニ)

【学校・学年】

ニューライフ・プロジェクト施設校中学部



【奨学生の背景】

小学2年生の時、試験に落第し2回繰り返した。6年生の時も家庭問題(義父)の事で卒業せずにいた。ニューライフに入居したが、保護者に呼ばれ家に帰った。勉強を続けるということでは帰ったがそれができず、再び入居してきた。

【奨学生の現況】

戻ってきた彼は勉強に励み、現在中学課程で学んでいる。将来の希望は、高度な教育を身につけること。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

アヌラット・サググサグンラット

【生年月日】

1984年3月13日 (14才)

【プロジェクト入居年月日】

1998年4月10日 (カンチャナブリー)

【学校・学年】

学校外教育 中学部



【奨学生の背景】

両親は離婚後それぞれ再婚。子どもたちは祖母の元に引き取られた。祖母は近所の子ども面倒を見たりして収入を得ていたが、その額は食べるのが精一杯だった。祖母は、子どもの将来を案じ施設へ預けた。

【奨学生の現況】

現在、中学課程の勉強を学んでいる。将来の希望は、もっと勉強をして教師になり、貧しいが故、勉強できない子どもたちのために働きたいと思っている。また、祖母や妹たちの生活を助けていきたいとも思っている。

ニューライフプロジェクト奨学生 (第2期)

【氏 名】

エーンナー・セージウ

【生年月日】

1984年1月15日 (14才)

【プロジェクト入居年月日】

1998年8月12日 (カンチャナブリ)

【学校・学年】



【奨学生の背景】

家の近所で働いている労働者から性的虐待を受けてきた。何回にもわたりレイプされたため、家族からも見放され、近所からも恥ずかしい目にあってきた。彼女自身の将来を考え、カンチャナブリの施設に入居してきた。

【奨学生の現況】

将来、社会福祉関係の仕事をしたいと励んでいる。

ニューライフプロジェクト奨学生 一時支援

【氏 名】

サーティット・トーンオアムヤイ

【生年月日】

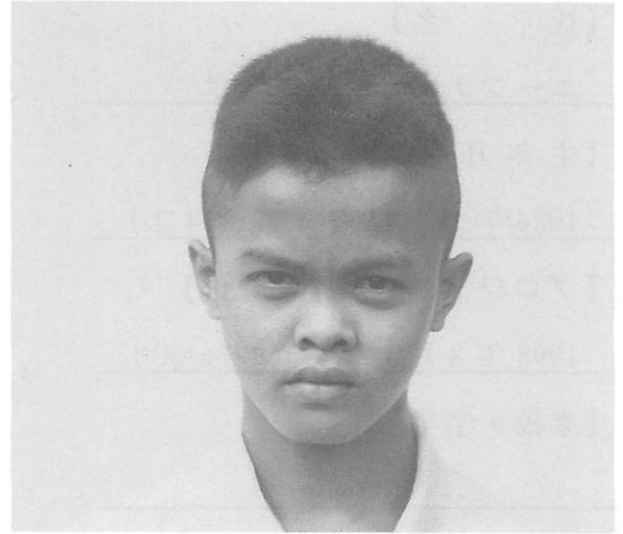
1983年12月25日 (15才)

【プロジェクト入居年月日】

1997年12月1日

【学校・学年】

ニューライフ・プロジェクト施設校中学部



【奨学生の背景】

両親は、生後3ヶ月の彼を捨てて出ていった。こうした状況が彼の性格に影響し学校へも行かず、たばこを吸うことから始まり覚醒剤など麻薬に興味を

【奨学生の現況】

自分から更生したいと願い入居した彼は、一生懸命頑張っている。また、絵画が好きなので将来はマンガ家になりたいという夢を持っている。

ニューライフプロジェクト奨学生 一時支援

【氏 名】

サンティ・コムカム

【生年月日】

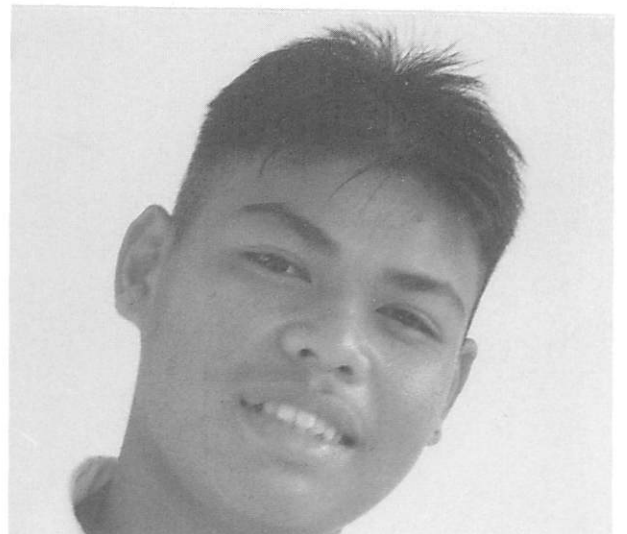
1981年10月8日 (16才)

【プロジェクト入居年月日】

1997年2月17日

【学校・学年】

ニューライフ・プロジェクト施設校小学部



【奨学生の背景】

両親は離婚し、彼は姉と一緒に暮らしていた。盗みをしたり、友達からお金を借りてばかりで、落ち着きがなく怒りっぽい性格であった。

【奨学生の現況】

様々なトレーニングを通して性格も非常によくなり、盗みもしなくなった。また、小学校5年生までの勉強しかしていなかったため、現在は続けて小学校教育を受けている。将来は電気工事関係の仕事をしたい。

ニューライフプロジェクト奨学生 一時支援

【氏 名】

スパット・ウィスットティボアン

【生年月日】

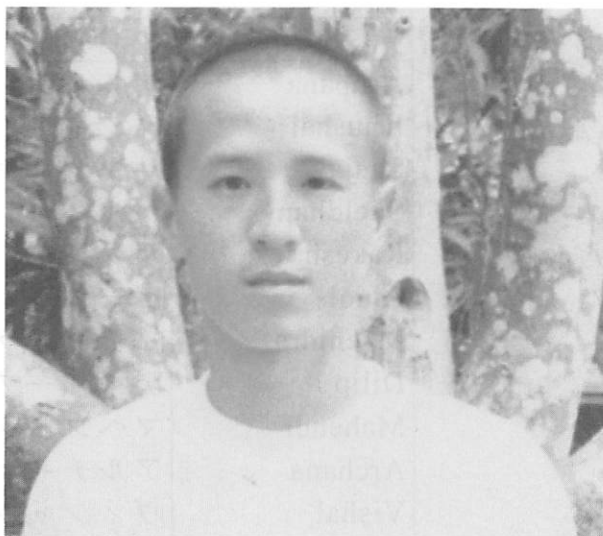
1979年10月2日 (19才)

【プロジェクト入居年月日】

1996年12月9日

【学校・学年】

ニューライフ・プロジェクト施設校高等部



【奨学生の背景】

父親が死亡してから、男の子が家族の中で彼だけだったため期待をかけ、それがプレッシャーとなり麻薬や覚醒剤に走ってしまった。学校へも行かなくなり、心配した母親が連れてきた。

【奨学生の現況】

麻薬から更生した彼は、現在高校課程の勉強に励んでいる。将来は家の商売（色々な物を販売している）を手伝っていきたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生名簿

奨学生名		学年
Arupana	アルパナ	小学4年
Khushal	クシャル	幼稚園
Sanjay	サンジャヤ	小学5年
Sheldhan	シルダン	幼稚園
Rakesh	ラケシュ	幼稚園
Amol	アモール	幼稚園
Machidra	マチンドラ	小学3年
Dilip	ディリーブ	小学5年
Mahendr	マヘンドラ	小学5年
Archana	アルチャナ	中学6年
Vishal	ヴィシャル	中学6年
Triratna	ティリラトナ	中学1年
Sushma	スシュマ	中学1年
Asumita	アスミタ	中学1年
Mahesh	マヘーシュ	中学1年
Mangesh	マンゲシュ	中学1年
Gautama	ゴータム	中学1年
Vishaka	ヴィシャカ	中学2年
Shima	シーマ	中学2年
Ujwala	ウジュワラ	中学2年
Nalini	ナリニ	中学2年
Deepa	ディーパ	中学2年
Ajaya	アジャヤ	中学2年
Manohar	マノハル	中学3年
Nitesh	ニテシュ	高校1年
Dnyaneshwar	ニャネシュワル	高校1年
Ratan	ラタン	小学3年
Rekha	レカ	小学1年
Rakesyu	ラケシュ	幼稚園
Vidya	ヴィッディヤ	小学4年
Sachin	サチン	小学5年
Sumit	スミト	小学4年
Swapunil	スワプニル	小学4年
Kisyoru	キショール	小学5年
Ajit	アジト	小学5年

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

アルパナ (女 子)

【生年月日】

1988年9月7日

【入居年月日】

1995年6月21日

【学校・学年】

県立シンドプリ小学校 4年



【奨学生の背景】

父親は他界。タバコ作りの内職で母親が子どもたち4人を養育していた。しかし、就学の年齢になった子どもたちを学校に通わせる事ができず、兄のヴィシャルと彼を連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

当初、殻にこもりがちだったが、自分より年下の子どもが入ってくることにより、その子どもたちの世話をするようになり、皆と馴染むようになった。いっぱい勉強して、お医者さまになりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

クシャル (男 子)

【生年月日】

1991年3月31日

【入居年月日】

1995年5月21日

【学校・学年】

県立シンドプリ幼稚園



【奨学生の背景】

父親は人力車で生計を立てている。母親は知的障害で現在行方不明。子どもたちは母方の祖父に養育されていたが、年老いた祖父には世話ができず、兄姉は別の親戚に預けられ、彼だけが子どもの家にやってきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

祖父が可愛がって育てていたためか、大変甘えん坊。人なつっこく、子どもの家にもすぐに慣れた。警察署長になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

サンジャヤ (男 子)

【生年月日】

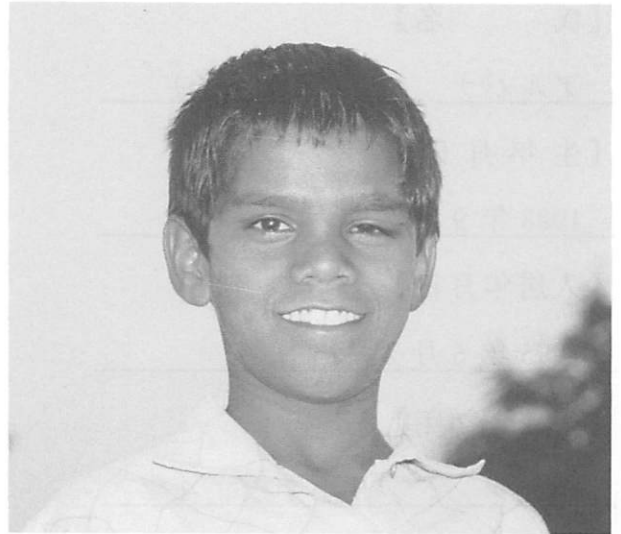
1986年12月5日

【入居年月日】

1995年6月29日

【学校・学年】

市立ポーニ小学校5年



【奨学生の背景】

父親は死亡。7人の子どもを母親が小作で農業をしながら養育していたが、経済的に学校へ通わせることが困難になり、また、子どもたちの面倒を見られないことを心配して、彼を連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

家庭の事情がどうあれ、末っ子だった彼は皆に可愛がられて育ったため、家族と離ればなれになったことを悲しみ、何時までも思い出して泣いていた。僧侶になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

シルダン (男 子)

【生年月日】

1988年9月6日

【入居年月日】

1996年6月28日

【学校・学年】

県立シンドプリ幼稚園



【奨学生の背景】

両親は離婚。年老いた母方の祖母が子どもたち4人を引き取り養育していた。しかし、自分の身の回りの事しかできなくなり、他の兄弟はそれぞれ親戚に預けられ、彼だけを子どもの家に連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

家族らと離れた戸惑いよりも、都会のナグプールから田舎へ来たことの戸惑いの方が大きい。上級公務員になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ラケシュ (男 子)

【生年月日】

1988年6月27日

【入居年月日】

1996年6月10日

【学校・学年】

県立シンドプリ幼稚園



【奨学生の背景】

父親は死亡。母親が肉体労働をしながら4人の子どもを養育してきた。しかし、その収入だけでは、食べていくことが精一杯で、学校に通わせる事ができないため子どもの家に連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

学校に行ったり行かなかったりで、1年落第している。警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

アモール (男 子)

【生年月日】

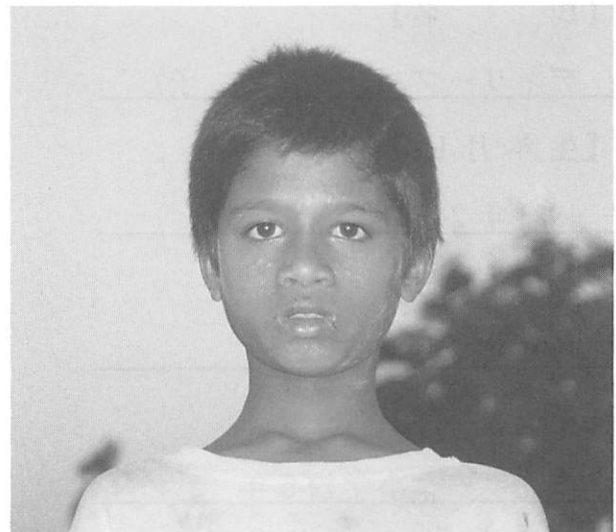
1988年10月3日

【入居年月日】

1996年6月11日

【学校・学年】

県立シンドプリ幼稚園



【奨学生の背景】

父親死亡後、母親がナグプールで家政婦をし4人の子どもを育てていた。しかし、留守がちのため、子どもたちの面倒が見られず、学校も疎かになっていたため、子どもの家に連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

実家にいた時から愛情に飢えていたようで、常に誰かにかまってもらいたい。相手にしてもらいたいため、悪戯をすることがある。将来は警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

マチンドラ (男 子)

【生年月日】

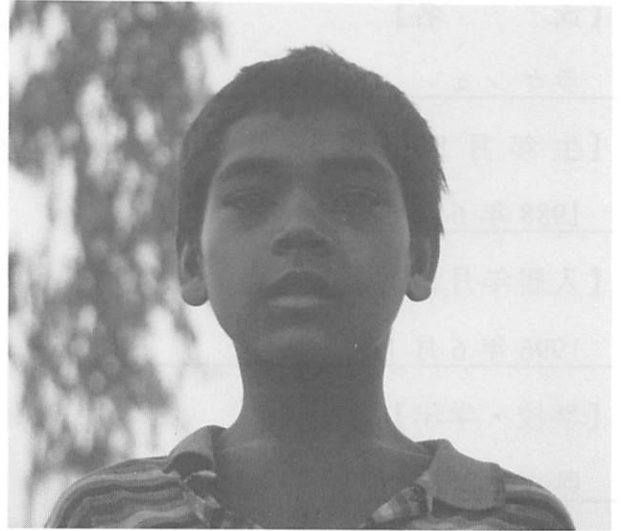
1987年12月12日

【入居年月日】

1997年6月14日

【学校・学年】

県立シンドプリ小学校3年



【奨学生の背景】

両親は死亡。母親は彼を産んで間もなく亡くなったため、母親の記憶は全くない。父親も小学校1年の時に死亡。彼は従兄弟に養育されていた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

両親の愛情を受けることがなかったため、人一倍愛情に飢えている。大人のような事をする反面、幼稚な事をする。エンジニアになりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ディリーブ (男 子)

【生年月日】

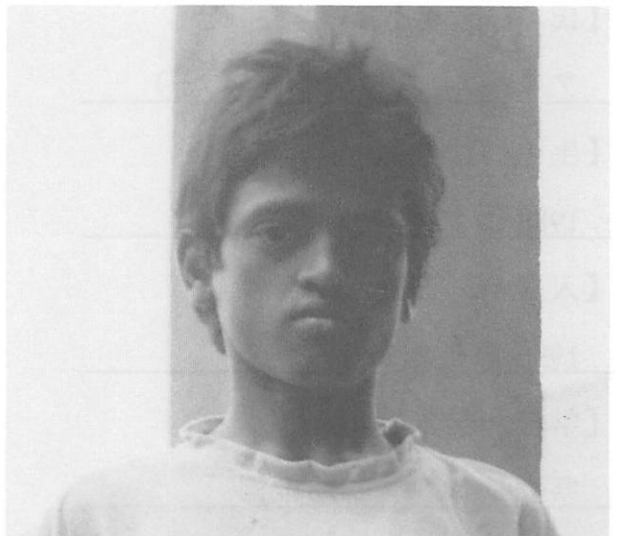
1983年2月3日

【入居年月日】

1995年2月27日

【学校・学年】

市立ポーニ小学校5年



【奨学生の背景】

両親死亡後、村の中で姉と乞食同然の生活をし、木の根・葉っぱ・虫等を食べて飢えをしのいでいた。姉は毒草を誤って食べ死亡。以後も彼は同様の生活をしていった。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

年齢の通りであれば中学2・3年生であるが、様々な悪条件でほとんど学校に行けず、現在の通りである。クリケットの選手になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

マヘンドラ (男 子)

【生年月日】

1984年10月2日

【入居年月日】

1996年9月5日

【学校・学年】

市立ポーニ小学校5年



【奨学生の背景】

両親死亡後、従兄弟が養育していたが、自分の子どもだけで精一杯の生活で、彼と弟のマチンドラを子どもの家に連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

従兄弟に世話になっていても、両親死亡後より弟の世話をしていたため、子どもの家に来てはすぐ、弟だけでなく子どもたちの世話をしていた。警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

アルチャナ (女 子)

【生年月日】

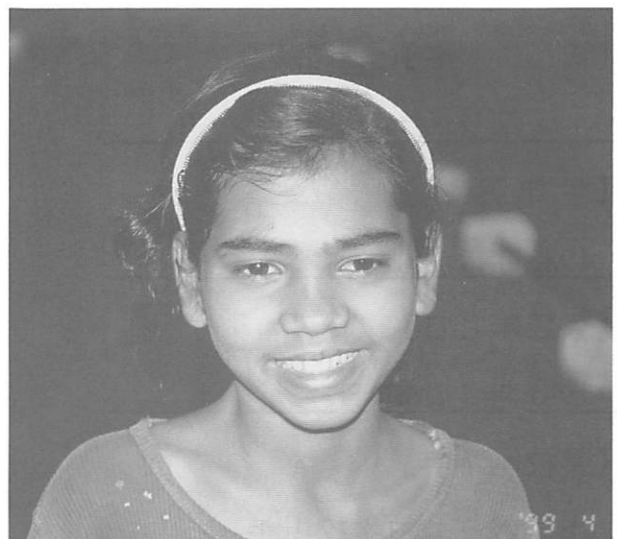
1988年8月15日

【入居年月日】

1993年1月27日

【学校・学年】

市立ポーニ小学校6年



【奨学生の背景】

母親が死亡後、父親が再婚し、継母に子どもができてから彼女を虐待するようになった。見かねた父親が子どもの家へ連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

開設当初からいる子で、最初は皆に甘えていたが、年下の子どもが入ってくると世話を良くするようになった。当初は継母の虐待が酷かったためか、母を意味するアイという言葉を知りただけで物陰に隠れおびえていた。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ヴィシャル (男 子)

【生年月日】

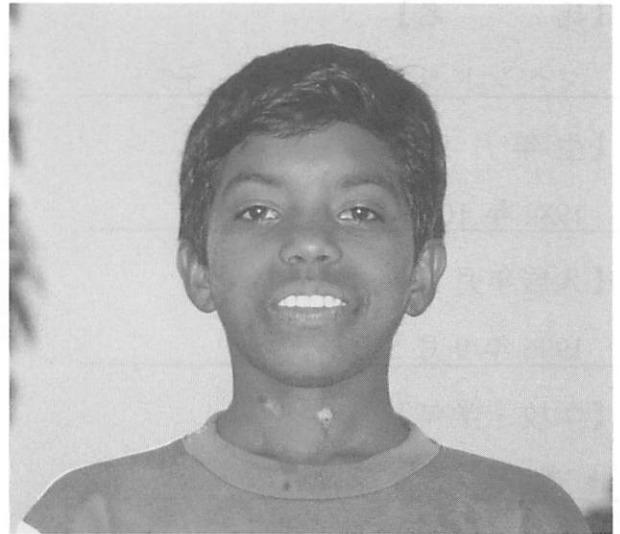
1986年4月14日

【入居年月日】

1995年6月21日

【学校・学年】

市立ポーニ小学校6年



【奨学生の背景】

父親が死亡後、タバコを作る内職をして4人の子どもを母親が養育していたが、子どもたちが就学をする年齢になり、その費用が賄いきれず、彼と妹のアルパナを連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

長い間妹と二人でいることが多かった。最近では他の子どもたちとも交わるようになった。警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ティリラトナ (女 子)

【生年月日】

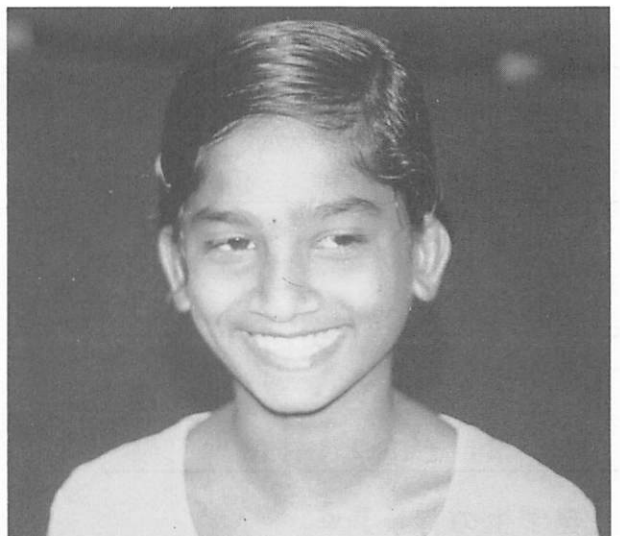
1985年8月16日

【入居年月日】

1995年5月30日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校1年



【奨学生の背景】

両親は健在だが、父親は病弱で仕事ができず、母親が日雇いの仕事をして生計を立てていたが、子どもの就学で経済的困難が生じ、彼女を子どもの家に連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

入園当初は弟も一緒であったが、二人の子どもを手放すことを両親が寂しがり、弟だけは連れて帰った。高等教育を受けて、先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

スシュマ (女 子)

【生年月日】

1985年12月29日

【入居年月日】

1992年6月29日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校1年



【奨学生の背景】

両親は健在であるが、父親は重婚をし、家族を残して家を出た。母親は4人の子どもたちを養育していた。長男・長女を手元に残し、共に他人の農地で日雇いをしている。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

経済的理由や両親の死亡と言った理由で来た子どもより、彼女のように複雑な理由で来た子どもの方が立ち直りにくい。将来は先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

アスミタ (女 子)

【生年月日】

1986年12月10日

【入居年月日】

1995年9月20日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校1年



【奨学生の背景】

両親は健在であるが、父親が法に触れながらも重婚をした。実父であっても後妻の子どもばかりを可愛がり、本妻の子どもを省みなくなった。特に一番小さかった彼女に対して虐めが酷く、見かねた実母が連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

子どもの家の近隣から来た子どもは、実家が間近にあるので長続きしなかったが、彼女は早く馴染み、実家を恋しがらなかった。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

マヘーシュ (男 子)

【生年月日】

1986年1月8日

【入居年月日】

1995年4月30日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校1年



【奨学生の背景】

両親は異教徒同士の結婚であったため、父親死亡後、母親は異教徒という理由で婚家から追い出され、子どもたちの為の財産なども取り上げられてしまった。子どもたちを連れ実家に戻ったが、経済的理由や婚家からの虐待などの問題から、彼をここへ連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

当初は姉と共に入ったが、財産分与の問題で姉だけが帰った。二人の時は姉の後ろばかり着いていたが、姉が帰ってからは自立している。警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

マンゲシュ (男 子)

【生年月日】

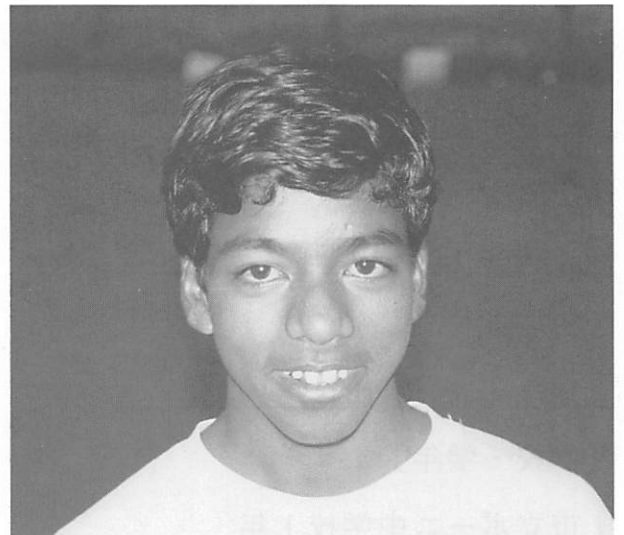
1984年11月4日

【入居年月日】

1992年6月26日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校1年



【奨学生の背景】

父親死亡。少しの農地を所有しているが、母親は3人の子どもを養育することができず、長男を中途退学させ働きに出し、次男のニティシュと末っ子の彼を連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

開設当初からいる子どもで、甘えん坊だったが、ここには早く馴染んだ。電気技師になりたい

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ゴータム (男 子)

【生年月日】

1987年6月5日

【入居年月日】

1992年6月29日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校1年



【奨学生の背景】

両親は健在であるが、父親は重婚をし、家族を残して家を出た。母親は4人の子どもたちを養育していた。長男・長女を手元に残し、共に他人の農地で日雇いをしている。姉のスシュマと一緒に連れてこられた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

開設当初からいた子どもで、当時5才に満たない幼児だった。体型的・精神的にも子どもらしく、コロコロしていてみんなにも可愛がられた。警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ヴィシャカ (女 子)

【生年月日】

1985年7月12日

【入居年月日】

1995年4月30日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校2年



【奨学生の背景】

母親死亡後、父親が再婚し子どもが産まれてから、彼女と姉は疎ましがられ、父方の祖母に預けられた。祖母と姉が日雇いをして養育していたが、姉の結婚により祖母だけでは養育は無理となり、ここへ連れてこられた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

父に対する複雑な思いは有っても、姉や祖母が可愛がったので家庭への思慕を引きずっていた。学校へはほとんど行っておらず、農業の手伝いや家事をしていた。責任感があり子どもたちの世話や手伝いを良くする。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

シーマ (女 子)

【生年月日】

1984年8月5日

【入居年月日】

1993年1月27日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校2年



【奨学生の背景】

母親死亡後、父親が再婚し、義母に子どもができてから前妻の子どもたちを虐めるようになった。彼女は母方の祖母の元に預けられたが、子どもの家の開園を知り連れてこられた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

実母の死、義母の虐め、兄妹との別れなどの出来事が理解できる年頃であったため、苦しみ・悲しみ・淋しさがひとしお強かった。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ウジュワラ (女 子)

【生年月日】

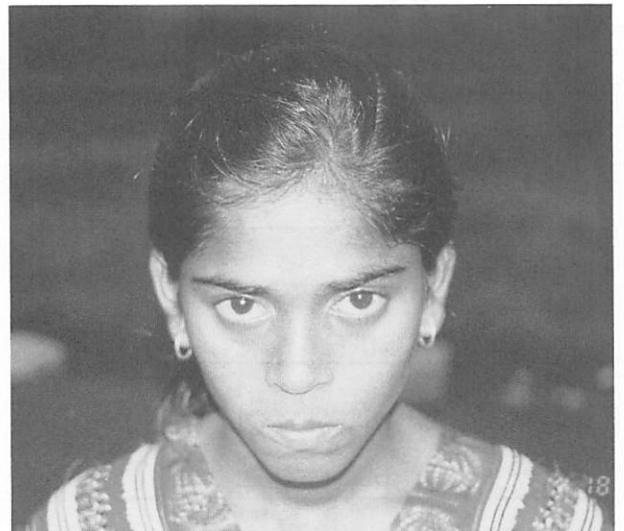
1988年5月20日

【入居年月日】

1996年5月29日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校2年



【奨学生の背景】

母親死亡後父親が再婚。義母に子どもができてからは、先妻の子どもたちとの生活をいやがり追い出してしまった。彼女たち姉妹は、村を転々としていた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

学校に籍があったが、義母に追い出されてからは学校よりその日の糧を得ることが先決であったため学校へは行っていなかった。今では子どもらしく、勉学にも励んでいる。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ナリニ (女 子)

【生年月日】

1984年5月23日

【入居年月日】

1995年6月29日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校2年



【奨学生の背景】

母親は死亡。父親がナグプールで人力車を運転して日銭を稼いでいたが、精神異常をきたしたため、母方の叔父宅へ預けられていた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

叔父の家では、家政婦のような扱と弟の世話で、精神的にも肉体的にも疲れ切っていた。子どもらしさを取り戻し目が輝いている。看護婦になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ディーパ (女 子)

【生年月日】

1986年9月14日

【入居年月日】

1996年7月10日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校2年



【奨学生の背景】

母親死亡後父親が再婚。義母は先妻の子どもたちとの生活をいやがり、子どもを虐めるようになった。実母の祖母が見かねて引き取ったが、年齢的にも経済的にも無理があった。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

都会生活から田舎の生活に一変したため戸惑いがあった。弁護士になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

アジャヤ (男 子)

【生年月日】

1985年8月23日

【入居年月日】

1995年4月29日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校2年



【奨学生の背景】

父親死亡後、母親が他人の農地で日雇いをして子どもたちを養育していたが、教育費まで賄えず、子どもの日常の面倒を見ることもできない状態だった。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

末っ子で甘やかされて育ったため、当初わがままで自分勝手なことばかりして、集団生活ができなかった。現在は、家でも学校でも優等生である。エンジニアになりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

マノハル (男 子)

【生年月日】

1984年1月7日

【入居年月日】

1995年6月28日

【学校・学年】

市立ポーニ中学校3年



【奨学生の背景】

父親は彼が産まれて間もなく亡くなった。母親は兄と彼を養育していたが、教育費が賄いきれず、兄を都会の大学の寮に入れマノハルをここへ連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

苦しみ、悲しみにぶつかった時、彼はそれを乗り越え自分の将来は自分で切り開かねばならないと考える、責任感のある子どもである。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ニテシュ (男 子)

【生年月日】

1982年12月30日

【入居年月日】

1992年6月26日

【学校・学年】

市立ポーニ高校1年



【奨学生の背景】

父親死亡後、母親は長男の学校を中退させ、自分と共に他人の農地で働き、ニテイシュとマンゲシュを養育していた。しかし、教育費までは賄いきれず、二人を子どもの家に連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

開設当初からの子ども。入所したとき一番年上だったため、下の子どもたちの世話を良くしている。学校でもずっと級長を務めている。将来は社会に貢献できる仕事をしたいと願っているが、一番には医者になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ニャネシュワル (男 子)

【生年月日】

1983年5月13日

【入居年月日】

1992年5月1日

【学校・学年】

市立ポーニ高校1年



【奨学生の背景】

両親は健在で、少しでは有るが農地を所有し、一般的な生活はしていたが、家族の誰もが学校へ行ったことが無く、このままでは彼も教育を受けられないと思った父親が連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

開設当初からの子ども。ここでは一番最初から居るということもあって、級長的存在。人望があり、皆から慕われている。警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ラタン (男 子)

【生年月日】

1991年6月15日

【入居年月日】

1997年6月14日

【学校・学年】

県立シンドプリ小学校3年



【奨学生の背景】

父親が死亡後、母親は実家に戻され日雇い労働をして二人の子どもを養育していたが、経済的にも苦しく又、親の監視が無いため学校の方もおろそかになりがちだった。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

父親との死別。母親が嫁ぎ先から追い出されたことなど、自分に降りかかってきた問題を子どもながらに良く覚えていて、自分の殻から抜け出すことができなかった。警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

レカ (女 子)

【生年月日】

1991年1月1日

【入居年月日】

1997年10月21日

【学校・学年】

県立シンドプリ幼稚園



【奨学生の背景】

両親健在。親が異教徒同士の間婚で、母親が何時も婚家から虐待を受け、父親は酒と麻薬に溺れ、母親を虐めるようになった。母親は耐えかねて家を出、先生だった父親は職を追われ失踪。しばらくは周りの人たちが世話をしていたが、そのうち子どもたちは乞食同然の生活を余儀なくされ、見かねた州議員が連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

ぼろぼろの服を着て、栄養失調のため痩せこけお腹だけが異常に出ていた。着替えやシャワーもせず不潔にしていたため皮膚病になっていた。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ラケシュ (男 子)

【生年月日】

1993年8月18日

【入居年月日】

1997年10月21日

【学校・学年】

県立シンドプリ幼稚園



【奨学生の背景】

両親健在。親が異教徒同士の結婚で、母親が何時も婚家から虐待を受け、父親は酒と麻薬に溺れ、母親を虐めるようになった。母親は耐えかねて家を出、先生だった父親は職を追われ失踪。しばらくは周りの人たちが世話をしていたが、そのうち子どもたちは乞食同然の生活を余儀なくされ、見かねた州議員が連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

ぼろぼろの服を着て、栄養失調のため痩せこけお腹だけが異常に出ていた。着替えやシャワーもせず不潔にしていたため皮膚病になっていた。大人に虐げられた思いが強く対人恐怖症だった。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

ヴィッディヤ (女 子)

【生年月日】

1988年4月9日

【入居年月日】

1995年6月3日

【学校・学年】

県立シンドプリ小学校4年



【奨学生の背景】

母親死亡後父親は再婚。継母の虐めを見かね母方の祖母が引き取ったが、同居の叔母が彼女を虐め、また経済的にも困難であったためここへ来た。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

ここへくる前はかなり酷い状態に置かれていたにもかかわらず、来たときからそんな素振りも見せなかった。裁判官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

サチン (男 子)

【生年月日】

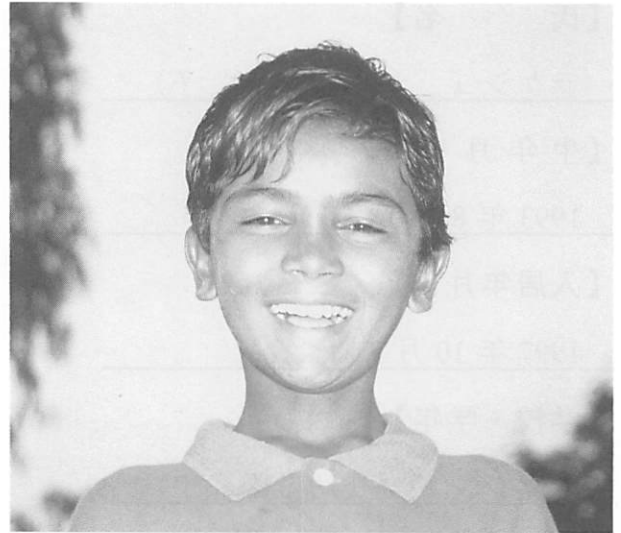
1986年12月7日

【入居年月日】

1995年2月11日

【学校・学年】

市立ポーニ小学校5年



【奨学生の背景】

母親は死亡。父親は人力車の運転をして姉とサチンを育てていたが、精神異常をきたし養育できなくなった。母方の叔父に預けられていた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

姉と共に入所してきたが、ここでの規律正しい生活に馴染めず逃げだし、ナグプールで皿洗いの仕事をしていた。店主は賃金を払わず、二食の食事を与え店の片隅に寝かしていた。我慢しきれずここへ戻ってきた。エンジニアになりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

スミト (男 子)

【生年月日】

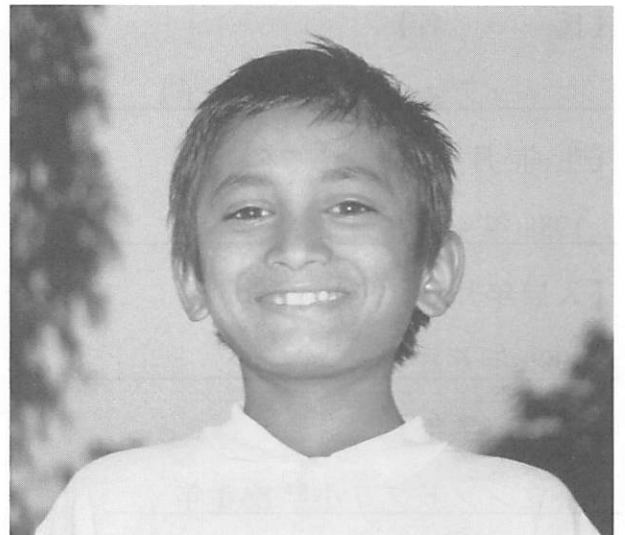
1988年11月14日

【入居年月日】

1996年6月17日

【学校・学年】

県立シンドプリ小学校4年



【奨学生の背景】

母親死亡。父は精神障害で行方不明。弟と叔母の家にはいたが虐められたり、差別をされたりして、学校に行くこともままならなかった。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

自分の置かれている現状を良く理解している。1日も早く皆に溶け込もうとしていた。警察官になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

スワプニル (男 子)

【生年月日】

1990年1月2日

【入居年月日】

1996年6月17日

【学校・学年】

県立シンドプリ小学校4年



【奨学生の背景】

母親死亡。父は精神障害で行方不明。弟と叔母の家にはいたが虐められたり、差別をされたりして、学校に行くこともままならなかった。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

兄と共にここへ来た。兄の後ろばかりついて歩き、なかなか皆と馴染めなかったが、今ではガキ大将である。公務員になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

キショール (男 子)

【生年月日】

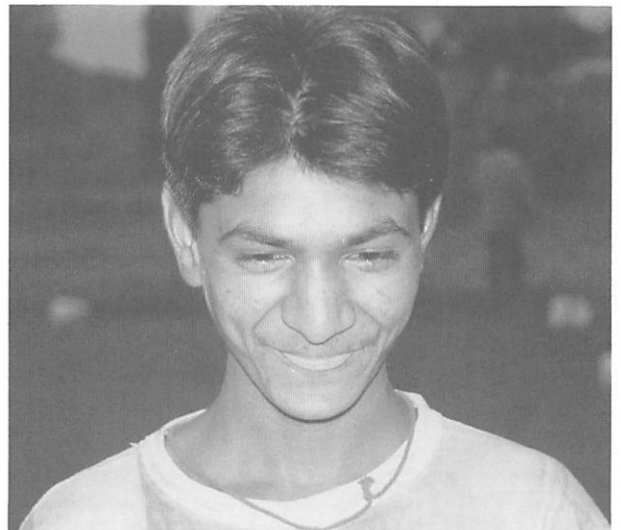
1982年5月7日

【入居年月日】

1994年7月13日

【学校・学年】

市立ポーニ小学校5年



【奨学生の背景】

禅定林建設時3才くらいで、現場で働いていた母親について何時も来ていた。それが習慣になり、禅定林の一員のようになっていたがいつの間にか自分の家に戻っていた。子どもの家開設と同時に戻ってきた。両親は健在だが経済状態は悪い。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

禅定林にいたときは学校に通えていたが、実家に戻ってからは経済的なことなどで学校には行けず、ここへ戻ってきたときには年齢が行き過ぎていて、再入学を断られた。手を尽くし現在では通学しているが、本来10年生であるのに5年生のクラスに通っている。先生になりたい。

パンニャ・メッター子どもの家 奨学生

【氏 名】

アジト (男 子)

【生年月日】

1989年5月10日

【入居年月日】

1996年6月20日

【学校・学年】

市立ナグプール小学校5年



【奨学生の背景】

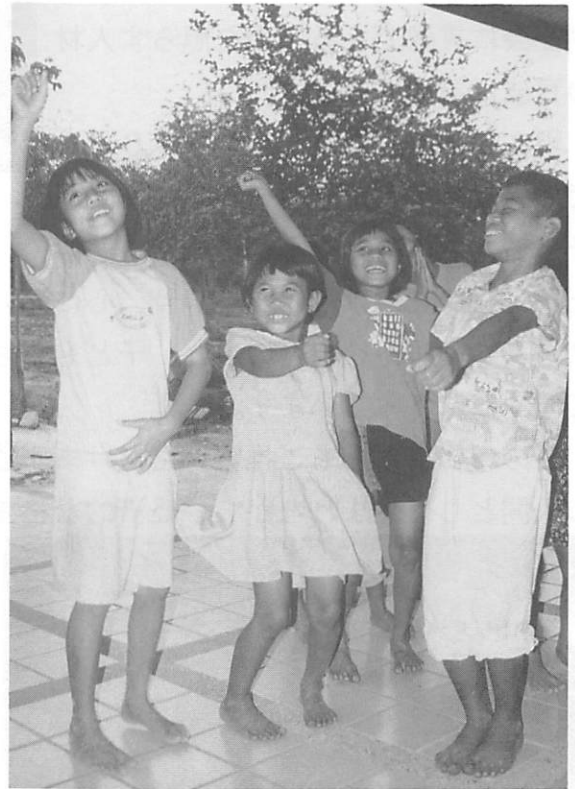
両親は健在だが、家が教育を受けられるような環境ではなかったため、教育面、情操面で環境の良いところで育ててほしいと、ここへ連れてきた。

【奨学生の現況と将来の希望及び所見】

家庭は経済的にも社会的にも一般的な家庭。教育を受けられる良い環境を求めてきた。来た当初より学校では常にトップの成績を納めている。汽車の運転手になりたい。

おわりに

平成8年度より募集を始めました一隅を照らす運動「教育里親制度」も各方面の方々にご理解をいただき、第2期分としまして継続支援218口・8,832,417円、一時支援45件・2,292,417円という多額の育英金をご協力賜りました。お届けいただきました里親育英金は、平成10年5月28日にタイの「ドゥアン・プラティーブ財団」とインドの「パンニャ・メッター子どもの家」にそれぞれ送金させていただきましたことをご報告申し上げますと共に、厚く御礼を申し上げます。「プラティーブ財団」は、プラティーブ・ウンソンタム女史(タイ国籍・1952年生まれ)によって設立された団体で、スラム社会が抱える諸問題に取り組んでいます。その活動の最大の目的はスラム地域の子どもたちの健全育成と教育支援にあり、貧しさ故に教育の機会を失っている子どもたちに学ぶ機会を与え、また麻薬やシンナーなどの薬物に冒された少年少女のために更生施設も運営しています。都市部にスラムが形成される原因は、農村部との経済格差にあると言われていています。現金収入を求めてバンコクに流入する人々の数は年々増加傾向にありますが、就職先は少なく、せいぜい危険で低賃金の日雇い労働にしか就けず、スラム暮らしを余儀なくされているのが実状です。そして親と共にバンコクに来た子どもたちは、小銭を稼ぐために路上で物を売るストリートチルドレンとなり、次第に薬物売買や売春へとエスカレートし、やがては自らが薬物中毒やエイズ等の性感染症に冒されるというケースが少なくありません。こういった悪循環をくい止めるため、同財団ではタイ東北農村部の子どもたちに奨学金の支給を行い、親の経済負担を軽減すると共に、子どもたちに学問と社会生活の正しい知識を与える活動を続けています。



▲ニューライフ施設の子どもたち(タイ)

プラティーブ財団では、皆様方からの教育里親育英金を非行に走った子どもたちの更生施設であるニューライフプロジェクトと、タイ東北農村部の子どもたちの奨学金として活用されています。

一方「パンニャ・メッター子どもの家」は、サンガラトナ・マナケ師(インド国籍・1962年生まれ)が運営する孤児院です。サンガ師は9歳で来日し、比叡山で15年間の

勉学修行に励み1985年に帰国。仏教道場「禅定林」を建立し、社会福祉活動のひとつとして開設したのが、この子どもの家です。

パンニャとは「智慧」、メッターとは「慈悲」を意味し、死別や経済的理由によって親を失った子どもたちを収容し、仏教情操教育を通じて将来のインド社会に貢献できる一隅を照らす人材の育成に務めています。

現在この施設には6歳から16歳までの男女37名が生活していますが、子どもたちの生い立ちはそれぞれ悲惨で、親に捨てられいた子、親戚をたらい回しにされた子、虐待を受け続けた子等々、心に深い傷を負って入居しました。しかし、サンガ師やスタッフの暖かい養育のもと、子どもたちは毎日元気に学校へ通い、心の豊かな人間として健やかに育っています。

この報告書からもご推察いただけます通り、両団体の子どもたちのように、世界には同じ人間として生まれながら、経済的な格差や家庭環境によって教育を受ける機会を失っている子どもの数は計り知れません。そして、教育を受けていないがために社会的にも経済的にも虐げられ、それによって生命すら失う悲劇も数え上げればきりがありません。



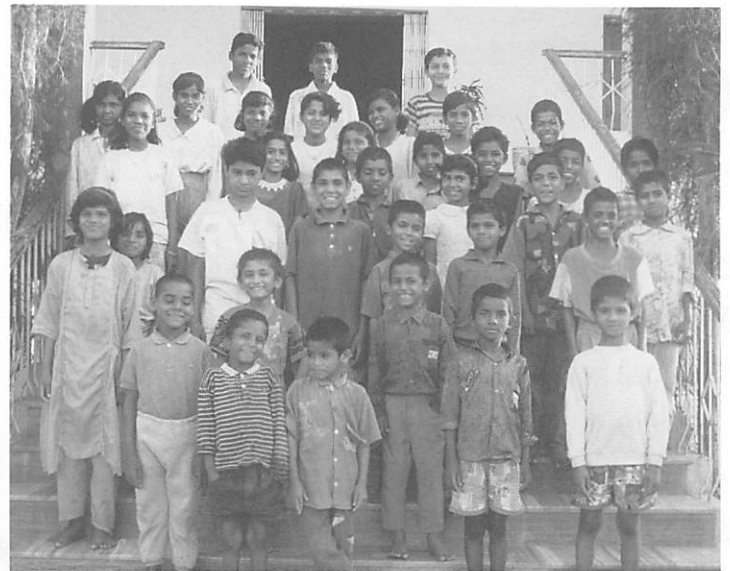
▲世界の子どもに教育の機会を

一隅を照らす運動総本部でも、伝教大師の人材養成の精神に基づき、この教育里親制度を通じて世界の子どもたちが平等に学び、平等に育ち、立派な社会人となることを目指し、その足掛かりとして両団体の子どもたちに支援を続けております。地球の未来を担う子どもたちのために、この活動の輪がますます広がりますよう、皆さまの末永いご支援ご協力をお願い申し上げます。

1999年3月31日

一隅を照らす運動総本部長

獅子王 圓 泰



▲元気に毎日を通す施設の子どもたち(インド)

私たちも一隅を照らす運動を応援しています

団体会員	住 所
S・C・Cコミュニケーション	東京都新宿区四谷4-7白川ビル4F
株式会社滋賀銀行	大津市浜町1-38
株式会社びわこ銀行	大津市中央4-5-12
京都山門出入方	
嵯峨野観光鉄道株式会社	京都市左京区嵯峨天龍寺車道町
ジェイアール西日本ファッショングッズ	大阪市淀川区西中島5-4-20中央ビル7F
千代田火災海上保険(株) 公務部公務第一	東京都中央区京橋1-7-1新八重洲ビル8F
千代田生命保険相互会社 団体法人部	東京都目黒区上目黒2-19-18
千代田生命保険相互会社 京都支社	京都市中京区烏丸通り蛸薬師角
ヨシダ印刷株式会社	京都市中京区三条坊西洞院町572-4

1997年度 教育里親支援報告

編集発行 一隅を照らす運動総本部「地球救援募金事務局」
〒520-0113 滋賀県大津市坂本4-6-2 天台宗務庁内
TEL : 077-579-0022 / FAX : 077-579-2516
E-mail : ichigu@mx.biwa.ne.jp ichigu@tendai.or.jp
ホームページ : <http://www.tendai.or.jp/>

発行日 1999年3月31日

この報告書は、環境にやさしい再生紙を使用しています。

あなたの支援を待っている子どもたちがいます



教育里親募集のお願い

一隅を照らす運動総本部「地球救援募金事務局」では、国内外の恵まれない子どもたちのために『教育里親制度』の協力者を募集しています。世界には、貧しさや不幸な家庭環境のために教育を受ける機会を失っている子どもたちが沢山います。子どもたちは、これからの地球の未来を担う「宝物」です。あなたの真心のこもった支援金を子どもたちのために分けて下さい。登録は「個人」のほか、檀信徒会やご詠歌会などの「グループ」でも結構です。

この支援は、年額3万円（1口）を5年間継続してご支援いただくことを原則としておりますが、金額の多少にかかわらず、一時的な支援も受け付けております。

◎継続支援：年額3万円(1口)を5年間

◎一時支援：随意

◎支援先：*ドゥアン・プラティープ財団(タイ)
*パンニャ・メッター子どもの家(インド)

◎申込方法：総本部へご連絡下さい。「申込書」と関係資料をお送り致します。

◎申込先：一隅を照らす運動総本部
〒520-0113 滋賀県大津市坂本 4-6-2
TEL 077-579-0022 FAX 077-579-2516

◎振替口座：01050-1-69505

一隅を照らす運動総本部
「地球救援募金事務局」

●この教育里親制度は、皆様からの支援金を総本部が取りまとめ、責任をもって支援先に届ける制度です。

●里親として登録いただきました方には、年額3万円(1口)を5年間継続してご支援をお願いします。

●里親の方々には、支援する子どもたちからの手紙や写真、総本部からの報告書を翌年度の継続依頼書と共にお届けします。

●一時支援の方には、送金した年度の支援報告書をお届けします。

一隅を照らす運動総本部「地球救援募金事務局」